no.210
1983年4/15
アミューズメント通信
APRIL 15, 1983

ゲームマシン

GAME MACHINE
Game Machine Magazine is published twice monthly on the 1st and 15th of the month by Amusement Press, Inc., 9-16 Kamiyamacho, Kita-ku, Osaka, 530 Japan. Subscription rate: Japan ¥7200; Overseas (air mail)-US$70.00 per year.
No part of this magazine may be reproduced without expressed permission. 禁転載
毎月2回(1日・15日)発行　昭和56年10月17日第3種郵便物認可　発行所　アミューズメント通信社　編集・発行人　赤木真澄　〒530大阪市北区神山町9-16(山名ビル)　☎06(314)0309　定価300円　年間購読料7,200円(送料共)

米大統領、TVゲーム絶賛

〝若者の手と目と頭脳を同時に使うことを発達させる〟

米国のレーガン大統領が、TVゲームは若い人たちのためになるとのTVゲーム支持論を明らかにし、全米のAM機業者は喜びの声を表わすとともに、TVゲーム機メーカーは大いに気を強くしている。

米国のAMゲーム機メーカーの団体であるAGMA(アミューズメント・ゲーム・マニュファクチュアラーズ・アソシエーション、本部バージニア州アレクサンドリア、ジョー・ロビンズ会長)が伝えるところによると、三月八日、レーガン大統領がフロリダ州オーランドで、ティーンエージャーたちを前にして「TVゲームは若い人々が手と目と頭脳を同時に覚えるのに素晴しい効果をあげている」と〝TVゲーム絶賛〟の演説を行なった。このことはシカゴ・サンタイムズやUSAトゥデイなどの新聞により翌日全米に伝えられた(うちシカゴ・サンタイムズの記事は後に全訳)。

TVゲーム機に関係する全米の業者はこのニュースに大喜びで、AGMAのグレン・ブラズウェルAGMA専務は早速レーガン大統領へ「お礼の手紙」を出している。この手紙の中で同氏は、大統領がオーランドでの演説によりTVゲームの積極的な効果を広く認識させてくれたことに感謝する、として次のように述べている。

「TVゲームは世界中の若者の時間を奪うとともに、娯楽の社会革命を起してきているが、そこに含まれる高度な技術は将来米支配的になるものである。これらによって発達させられる若い人たちのさまざまな技能は決して制限されるべきものではない。しかしまた、TVゲームのみに偏るのではなく、全技能の発達のためのTVゲームは大いに活用されるべきだろう。私たちは自分たちの製品が広く国民に支持されていくことを誇りに思うとともに、さらに高度な技術により若い人たちの技能発達に尽したいと考えている(要約)」

TVゲームは君たちのためになるとレーガンが十代の聴衆に語った

――三月九日付「シカゴサンタイムズ」から

オーランド(フロリダ州)発AP――子どもたちに素敵なニュース！レーガン大統領がTVゲームは君たちのためになると語ってくれた。

火曜日(三月八日)ウォルト・ディズニー・エプコット・センターで、数学や科学の得意な十代の少年少女を前にして、レーガン大統領は「この国はいま技術革命の真っただ中にある。私は最近、TVゲームについて実に面白いことを知った」と話しかけた。

「これらのゲームでプレイすることにより、大勢の若い人々が手と目と頭脳を同時に使うことを、信じられないほど発達させている。米軍では、このような子どもたちが将来優れた飛行士になることを確信している」TVゲームに対する風当りの強い非難をものともせず、レーガン大統領は演説を続けた。「しかし決して誤解しないでほしい。私は、この国の若い人々が家へ帰って、合衆国大統領は子どもらがいつでもTVゲームで遊び回っていいと言ったと両親に告げることを望んではいないのである。宿題やスポーツや友だちをまず優先しなければならないのは当然なのだ」

世界最大の大観覧車が完成

高さ71.8m

明昌製、三井グリーンランドで

三井グリーンランド(熊本県荒尾市、三井鉱山土地建物㈱経営)ではこのほど世界一の大観覧車「レインボー」を導入、三月七日に試乗会を行ない、同十三日から営業運転を開始した。

この大観覧車は明昌特殊産業㈱(本社大阪、岡本昌明社長)によって建設されたもの。従って同社による委託営業となっている。これまで世界一とされてきたポートピアランドの大観覧車「ジャイアントホイール」(泉陽興業㈱が建設)を高さ約三㍍、直径一㍍上回って、世界一のものとなった。

同機は高さ(避雷針を含む)七十一・八㍍、直径六十二㍍で、五人乗りのゴンドラ(直径一・五㍍、高さ二㍍)が三十六個ついており、約十五分で一回転する。回転休の駆動方式はワイヤーロープ駆動。ゴンドラが七色に色分けされていることから「レインボー」と名付けられた。最頂部からの眺めは最高で、天草の島々や雲仙、佐賀の山並み、有明海の広がりが一望できる。なお同機の利用料金は一人(大人、子どもとも)三百円となっている。

三井グリーンランドの大観覧車「レインボー」

春のシーズン開幕

話題のSL集め

エキスポランドと中国鉄道博で

エキスポランド(大阪府吹田市、山田三郎社長)で、蒸気汽関車の原型と言われる英国の「ロケット号」(復元もの)が走行する一方、神戸の「中国鉄道博」(㈱美乃美主催)で中国のジャンボSLが出品、走行するなど話題のSLが関西に集まり、春の遊園地シーズン開幕に彩りを添えている。

エキスポランドではこのほど国鉄大阪駅の新ビル完成を機会として、「偉大なる鉄道博覧会」を三月十九日から六月五日まで催し、「ロケット号」の運転(屋外)と鉄道の歴史を示す室内展示を行なっている。うち「ロケット号」は蒸気汽関車(SL)を生んだ英国で、SLの父と呼ばれるスチーブンソンが作ったものの復元機。英国科学博物館の協力により「動くロケット号」とこれを動かす鉄道博物館員たちがエキスポランドにやってきたもの。「ロケット号」の運転は催し期間中のうち三月十九日から四月七日までと二十四日から五月八日まで。

一方、神戸の湊川駅跡地で、中国のジャンボSLを中心とした「中国鉄道博」が三月十九日から五月二十二日まで開かれている。これは昨年の横浜での催しに続くもので、中国のジャンボSLを出品して、中国との友好を深めるというもの。今回も中国関係の出版社である美乃美が主催し、神戸と天津友好都市十周年記念として神戸で開かれた。

もと貨物駅の湊川駅跡地を利用した会場には、中国最古のSL0号(中国国家文物指定)、現在も使用されているジャンボSL「前進型」と「人民型」が持込まれており、うち「人民型」には抽選で一回八人乗れることになっている。ちなみに、前進型」のサイズは長さ二九・七㍍、高さ四・七九㍍、横幅三・三七㍍、重さ一五四㌧となっており迫力は十分と言えそう。

この催しには国鉄が後援しており、高木国鉄総裁の依頼により泉陽興業㈱(本社大阪、山田三郎社長)が会場内に遊園施設とゲーム機を設営している。主催者側ではこれを「レジャーランド」と名付けており、泉陽によるサイクルモノレール、アストロジェット、豆汽車、スリラーハウス、小型乗物ゾーン、ゲームコーナーなどが会場各所に設けられている。これらのAM機を併設したのは、昨年の機浜での催しで子どもたちが多く来たからとされている。

なお屋外展示は初めて。中国鉄道の模型館、映像館、資料コーナー、記念品販売コーナーも設けられており、この催しで主催者側は四十万人の入場者を期待している。

上の写真はエキスポランドでの「ロケット号」、下は中国鉄道博の「前進型」

6面以下 NAO展詳報

新年度事業に向け G機営業撲滅に加え
経営改善が新課題
NAO第3回通常総会で定款も改正

日本アミューズメントオペレーター協会（本部＝東京都渋谷区渋谷一の八の三、安田生命ビル、☎四〇七一八七一一、内八年度計画を決定、また役員改選を行ない内田会長を再任したほか各役員の京王プラザホテルにて第三回総会を開き、地域社会とのコミュニケーション、Gマシン営業の排除などを重点とした五十七年度事業計画の重点テーマである“Gマシン違法営業の撲滅”“非行化防止協力とPTA対策”を柱に本部、各支部とも積極的に事業活動を展開していきたい」として、①Gマシン違法営業の撲滅、②非行化防止協力とPTA対策、③ロケーション獲得紛争問題の仲介、④オペレーターの利益を考慮したコピー問題への対応、⑤NAOショーの開催、⑥昨年のAMショーの共催、⑦各支部での会合開催と親睦、情報交換、⑧福祉施設へのゲーム機寄贈、⑨チャリティイベントの売上金を福祉施設へ寄付――の九項目の活動概要と、会員数が三月十六日現在で四百十八社になったことが報告された。この活動報告について内田会長は「本部は少人数ながらもできるだけのことはやってきたしそで五十八年度事業計画と収支予算案が提案され、それぞれ原案どおり承認された。

事業活動報告では「五十七年度事業計画の重点テーマである“Gマシン違法営業の撲滅”“非行化防止協力とPTA対策”を柱に本部、各支部とも積極的に事業活動を展開していきたい」として、①Gマシン違法営業の撲滅、②非行化防止協力とPTA対策、③ロケーション獲得紛争問題の仲介、④オペレーターの利益を考慮したコピー問題への対応、⑤NAOショーの開催、⑥昨年のAMショーの共催、⑦各支部での会合開催と親睦、情報交換、⑧福祉施設へのゲーム機寄贈、⑨チャリティイベントの売上金を福祉施設へ寄付――の九項目の活動概要と、会員数が三月十六日現在で四百十八社になったことが報告された。この活動報告について内田会長は「本部は少人数ながらもできるだけのことはやってきたしそのことをご理解願いたい」と語った。各支部の活動報告は時間の都合上割愛され、代表して段・近畿第二支部長から「青少年と賭博機の問題に明け暮れた一年だった」という総括があった。

NAO副会長の（左から）真鍋、梅村、高堂、山田の各氏

内田博NAO会長

左の写真はNAO総会に出席した各支部長（左から）三井（北海道）、山田（北関東）、小島（東京第一）、伊東（同第三）、角田（東北）、原田（九州）、川上（大阪）、岡田（京都）の各氏

厳しい社会環境のもとで AM機の健全営業を確認

冒頭挨拶に立った内田会長は「オペレーターのためのオペレーターによる協会を設立して二年たった。社会環境はGマシンやPTAとの関係などの面で以前よりも悪化しており、この時期に総会を開くのは意義深いことだ。この二年間の活動を反省し第二のステップを踏み出すべくさらに意思の疎通を図り、役員も改選しよりよい組織にしていきたい」と述べたあと、内田会長が議長となって会議が進められた。五十七年度事業活動報告と収支決算報告がそれぞれ承認され、定款の一部改正。役員改選を行なったうえで「五十八年度事業計画」が提案され、承認された。

事業活動報告では①地域社会とのコミュニケーション促進、②Gマシン営業の排除、③経営改善のための活動の三つを重点テーマに掲げ、①は地域社会や行政関係者との対話、懇談会、説明会などへの積極的参加、広報の活発化、アミューズメントに関する研究と業界主張の理論づけ、②はGマシン営業排除キャンペーン、近接業界団体との連携、協力、情報提供による警察当局との協力、③は過剰への対応、コピー機問題への自主的対応（調整と秩序維持）、流通の改善などをそれぞれ挙げている。このほか④支部活動の推進として支部の増設、支部と本部間コミュニケーションの強化、地域に密着した支部活動の活発化、非会員の勧誘促進、⑤展示会（NAOショー）の開催、⑥その他として外部団体との連携および海外諸団体との交流、統計資料の作成と整備――などの計画を羅列的に並べている。

事業計画の内容について「むしろ支部レベルでの問題となる①②を前面に押出すのは疑問だ。本部としては③のメーカーとの問題、とくに流通面の改善を最重点にすべきではないか」との意見が出された。これに対し内田会長は「①②は最終的には支部の問題となるが、基本的には本部の活動だ。メーカーとの問題についてはあまり立入ると独禁法などに触れるし、各メーカーによっても立場が異なる。またメーカーに要望するだけでは問題も残るので、支部の声を本部に上げてくれれば、こういう意見の支部があるからこうしてほしいと具体的にメーカーに要望もできる」と答えた。また内田会長は地域社会との問題に触れ「今までは対決姿勢できたが、これからは互いの共通点を見出し協調しないと問題が解決しなくなる。アウトサイダーの問題だからといって無関係では済まされない状況になってきているので、アウトサイダーの問題でも当協会が仲介役となって地域住民とのの話合いを行なっていく。さらに他の諸団体への積極的対策ができる協会にしていきたい」と述べた。

NAO第3回通常総会のようす（3月16日）

定款の改正については「支部を都道府県単位に組織していくことを考慮した改正で、役員の責任分担を広げ能力を発揮してもらう」（内田会長）ために提案されたもので、役員の定数増と入会および会費規定の一部手直しを中心とした改正がなされた。

任期満了にともなう役員改選については、まず各支部で選出された支部長と副支部長、第十回理事会（二月八日）で候補として選ばれた四部会の理事、監事が発表され、それぞれ承認された。会長の選出は、定款では選挙で選出するとなっているところを指名推薦にしたいとの提案があり、全員これを了承したうえで内田会長が指名を受け、同会長の再任が承認された。副会長は同理事会で選任された真鍋勝紀氏（㈱シグマ）、梅村富久氏（㈱水野商会）、高堂良彦氏（アイレム㈱）、山田俊夫氏（東洋娯楽機㈱）の四副会長が承認された。

再任となった内田会長の話は「一期だけのつもりが成り行きから再び会長の重責を引受けることになってしまったが、私は能力的にも会長の器ではないので、この問題の多い時世に四百以上の会員を擁する組織を運営するには、皆様のご支援とご協力を信じながら最善を尽くす以外にない。また会費相応のメリットを求めるという淡い期待を押しつけて、一人一人が主役であるとの立場で協力しあってほしい。私の使命はその手助けをすることにある。とくに新しい方針はないが、ともかく互いに仲よくやっていける方向に進めたい。解決すべき問題は多くあるが、いっぺんにやれと言われても無理というのが今の心情であり、一歩一歩できるものから実行に移していきたい」と抱負を述べた。また副会長四人からもそれぞれ挨拶があった。その中で真鍋副会長は各会員がロケを守る努力をするべきだとして、オーナーとの契約を第三者が入り込めないような内容にすること、ロケをみがき上げて良好な施設にすることの二点を挙げ、そのうえに立ってこそ初めて地域住民との話合いができることを強調し、「ゲーム場はいいところだという世論を作っていきたい」と結んだ。

G機営業、対社会PRやメーカーとの協調を討議

全役員改選 内田会長は留任に

会長、副会長以外の新役員は次のとおり（本紙既報の支部役員などは省略したが、その後変更のあった支部は掲載した。兼任の役員の社名は初出のみ掲載。

広域オペレーター部会・部会長＝山田俊夫氏、理事＝中山隼雄氏（㈱セガ・エンタープライゼス）、中西昭雄氏（㈱タイトー）、田中雅哉氏（㈱ナムコ）、高堂良彦氏。

ショッピングセンター部会・部会長＝加茂飛智男氏（㈲東横娯楽）、理

（3めん上段に続く）

ジュークボックスによる
ベストヒット 10 （セガ社調べ）

順位	曲名	レーベル	演奏者
1	さざんかの宿	コロムビア	大川栄策
2	氷雨	コロムビア	佳山明生
3	秘密の花園	CBS	松田聖子
4	氷雨	ユニオン	日野美歌
5	めだかの兄妹	フォーライフ	わらべ
6	1／2の神話	リプリーズ	中森明菜
7	ピエロ	RCA	田原俊彦
8	ギャランドゥ	RCA	西城秀樹
9	春なのに	フィリップス	柏原芳恵
10	ミッドナイト・ステーション	RCA	近藤真彦

全日本地区：3月5日～3月18日の2週間

中部OP会主催のTVゲーム大会で
水谷君優勝
交通遺児チャリティーを兼ねた催し

中部OP会のTVゲーム大会のようす（3月13日）

中部オペレーター会（事務局名古屋、梅村富久理事長、会員数約五十社）では三月十三日の日曜日、名古屋駅前の毎日ビル内国際サロンで、テーブル型TV機四機種を使った「第一回交通遺児チャリティーゲーム大会」を開催、予選を通過した三十六名の若い選手が参加した。その結果高校生の水谷泰夫君が見事優勝するなど盛上った。

このゲーム大会はかねてより中部OP会で企画検討が重ねられてきたもので、セガ社らメーカー四社の協力を得た。二月以降会員と協賛メーカーの各社のロケーションで予選が開始され、各社ごと一ないし二名の選手が三月七日までに決定された。この催しは中部OP会が健全娯楽と同会自体を社会的にPRすることを目的とするもので、そのため、大会予選を実施した店で交通遺児のためのチャリティーボックスが設けられ、募金活動が併行して行なわれた。

募金活動は大会当日まで各店で行なわれ、それぞれ募金箱は会場に持ち込まれ、集計したところ合計約二十万五千円になった。このお金は毎日新聞・事業部を通じて交通遺児のために寄付されることになっており、その贈呈式も大会当日行なわれた。

このゲーム大会では青少年問題を考える立場から、十六歳未満の者（中学生以下）は参加できない方針で進められた。そのため年少者の多いSCロケの会員はほとんど実施しなかった。約五十社の会員にもかかわらず約半数のみの実施となったことは、問題点として後日同会で検討されることになっている。

上の写真は優勝の水谷君（右）を表彰する梅村理事長。下の写真は毎日新聞の石原事業部長（右）にチャリティー募金を寄贈したようす

大会当日には三十六名の選手が参加、日ごろの腕を競った。競技の要領はタイトー「フロントライン」、セガ社「ペンゴ」、ナムコ「ディグダグ」、データイースト「バーニンラバー」の各機種で、それぞれ十分以内（ゲームオーバーになればそれまで）ずつプレイし、その合計得点によって順位を決めていく方式。

競技用の機械各社三台ずつはメーカーが大会用に特別提供したもの。予選段階でプレイヤーの参加料は有料と無料が混ったが、大会では無料。選手の多くは「賞品よりも無料プレイが魅力で来た」と語っていた。

大会の運営には梅村理事長のほか、大村敬隆氏（グローバル）と真鍋巧氏（岐阜特機）をはじめとする実行委員のメンバーが互いに協力しながら精一杯努力した。

競技の結果、高校生の水谷泰夫君が四七四、八九四点で見事優勝、賞品のホンダモトコンポを獲得した。水谷君は十六歳、水野商会のロケから選手に選ばれたプレイヤー。準優勝は同じく水野商会から中部OP会特製のオリジナルTシャツが配られている。

ポーツ時計を手に入れた。三位は総商のロケから魅力の伊藤政明君でソニー・ウォークマンDDを得た。以上三名はいずれも四十万点以上の成績で入賞した（第三十六位は二〇、五五八点だった）。

これ以下の表彰者は七位・石原友平君（岐阜特機のロケ＝以下同じ）十位・玉谷阜司君（カトウ）、二十位・奥田一繁君（神出興産、三十位・高田浩司君（グローバル）、プービー・後藤賢司君・岐阜遊園）となっている。

以上のほか参加者全員に中部OP会特製のオリジナルTシャツが配られている。

NAO近畿改編で、規約一部留のまま
大阪支部が発足

上の写真はNAO大阪支部の設立総会のようす（3月14日）

NAOの大阪府支部（事務局大阪、川上秀雄支部長）では三月十四日、大阪駅前第三ビルで「総会」を開き、会員を確認のうえ役員を決め、事実上発足した。

同支部は近畿第一、第二、第三の合同支部総会（二月三日）によって、一部保留ながら支部規約と正副支部長が決定されているのを受けて、大阪府支部として発足したもの。事実上の設立総会となるこの総会では、まず組織改編に基づく支部の正会員数が五十八社と確認された。支部規約は入会規定を今後理事会で検討することで承認されている。

新役員についてもすでに決まっている支部長から順に次のように決まった。この中で、同支部ではそれぞれ副支部長は四つの課題を分担することになっている。

支部長＝川上秀雄氏（アイレム㈱）、副支部長＝青少年健全育成・板橋善弘氏（㈱ダイソー）、コピーメーカー対策・北山信一氏（北山産業㈱）、過当競争防止・吉田英生氏（ヨシダ）。賭博機撲滅担当理事＝峯久氏（㈲峯興業）。なお以上のほかカワクスなど理事十六名も選任されている（従って理事は正会員五十八社のうち二十一名にのぼる）。

さきほどの青少年育成国民会議との懇談会を機に、それに出席していた大阪府企画部青少年対策課では、NAO大阪府支部から青少年対策委員のメンバー表と今後の活動について三月十八日に話を聞きたいと申し入れてきており、とりあえずそのためのメンバーがこの総会で決まっている。

なお支部と本部の関係のありかた、支部が活動していくためのNAO会費などについて、今後引続き理事会で検討されることが確認された。

（2めん下段からの続き）

NAO支部別会員数
58年3月現在

支部別	会員数		
都道府県別	正	準	計
北海道	12	1	13
東北	15		15
青森	3		3
岩手	1		1
宮城	5		5
秋田	2		2
山形	2		2
福島	2		2
東京	99	12	111
東京	86	12	98
神奈川	13		13
北関東	39	1	40
茨城	7		7
栃木	12		12
群馬	4		4
埼玉	9		9
千葉	7	1	8
長野県	16		16
長野	15		15
山梨	1		1
静岡県	26		26
中部	48	3	51
岐阜	7	1	8
愛知	36	2	38
三重	5		5
北陸	19		19
富山	11		11
石川	5		5
福井	3		3
近畿	76	6	82
滋賀	2		2
京都	6		6
大阪	55	5	60
兵庫	6	1	7
和歌山	5		5
奈良	2		2
中国	5		5
鳥取	1		1
岡山	2		2
広島	1		1
山口	1		1
四国	16		16
徳島	4		4
香川	5		5
愛媛	2		2
高知	5		5
九州	20		20
福岡	10		10
長崎	4		4
大分	2		2
宮崎	2		2
鹿児島	2		2
合計	391	23	414

為善氏（㈱アポロ）、森本登氏（㈱カワクス）、佐久間正則氏（日本パイオニア㈱）、大村敬隆氏（㈱グローバル）、平岩勲氏（㈲九娯賀易）。

レンタル部会・部会長＝宮坂芳男氏（㈱太陽自動機）、理事＝矢作仁志氏（㈲ABC商会）、津末武久氏（大鵬物産㈱）、宮治実氏（㈱富士娯楽）、高堂良彦氏。

北海道支部・支部長＝三井良治氏（三井遊園企画㈱）、副支部長＝尾形嘉雄氏（五友商事㈱）、田中亀雄氏（㈱ダイワ貿易）、清水裕一氏（㈲ジェニングス）。

東北支部・支部長＝角田一郎（㈱ツノダ）、副支部長＝須藤富雄氏（㈱）、小倉忠弘氏（㈱ジパナミューズ）、中村幸雄氏（㈲レジャー産業青森）。

長野県支部・支部長＝竹村武氏（㈱伊那音機）、副支部長＝井出邦明氏（㈲レジャーランド）、林幹雄氏（㈲中部オートマシン）。

東京第一支部・支部長＝小島幸也氏（昭和遊園）、支部長＝須藤富雄氏（㈱）、小倉忠弘氏（㈱ジパナミューズ）、中村幸一氏（㈱ワールドプレイランド）、宮坂芳男氏。

東京第二支部・支部長＝真鍋勝紀氏、副支部長＝渡辺雄三郎氏（㈱ジャル・エンタープライズ）、林光雄氏（ジョイパックレジャー㈱）、田所武氏。

北陸支部・支部長＝高畑吉秀氏（㈱日高商会）、副支部長＝赤尾龍一氏（㈱赤尾商事）、東源太郎氏（北陸レジャー機器㈱）。

四国支部・支部長＝武市哲夫氏（大光産業㈱）、副支部長＝多田三日生氏（㈲電精商事）、太田和夫氏（パーク商会）。

九州支部・支部長＝原田福一氏（南大鵬物産㈱）、副支部長＝長友降典氏（大長商事㈱）、児玉輝男氏（㈲サービスゲーム福岡）。

セガ社のLDP機

完成、4月発売

世界に先がけ、年間一万台出荷見通し

㈱セガ・エンタープライゼス（本社東京、ローゼン社長）では三月十五日、東京のホテルオークラにて記者発表会を開き、レーザーディスク使用の高画質TVゲーム機「アストロン・ベルト」がいよいよ四月上旬発売となることを発表した。

これはパイオニア㈱（本社東京、松本誠也社長）の協力を得て光学式ビデオディスクを組み込んだTVゲーム機で、昨年の第20回AMショーで初めて試作機を出品し、以後改良が加えられて完成、発売するに至ったもの（基本的な仕組みは本紙第199号にて既報、ゲーム内容は本号「話題のマシン」にて紹介）。

この記者発表会ではセガ社とパイオニアからそれぞれ代表者および技術関係者が出席し、開発の経緯ととくに苦心した点などについて説明したあと、参加者からの多岐にわたる質問に答えた。それによると最も工夫をこらした点は、プレイヤー側の操作とビデオディスクによる映像との密接な対応で、CPUの働きで瞬時に別の画像と合成させるランダムアクセス機能により、操縦桿の操作に対応して次々と変化に富んだ場面を展開していくようになっており、プレイヤーが発射したレーザービームがいつ敵に命中しても瞬時に大爆発のシーンに変わり次の場面（全部で十三場面ある）へ展開していけるよう構成されている。これにより、ゲーム内容が飛躍的に拡大することになった。

「アストロン・ベルト」に使用されているビデオディスクプレイヤーはカラオケ用の五倍強という約三十二万の絵素数のため、高画質の画像を作り出す。CPUは八ビットで百二十個のLSIを使用。PCボードから四千九十六色が出せるため、ビデオディスクによる映像との違和感をなくす効果がある。ビデオディスクによる映像については東映㈱提供のフィルムと、一部模型による特撮のものとを組み合わせており、この映像がTV画面上の九五%を占め、あと五%はプレイヤーのスペースシップ、レーザー砲、敵の攻撃弾というPCボードから送られてくる映像で、この二つの映像が相互に関連し合って一つの画面を構成している。同機にはコックピット型とアップライト型があり、コックピット型の座席には爆発シーンなど低周波サウンドが画像の中で起こった時、プレイヤーの体全体に微妙な振動が伝わる"バイブラシート"が装備され、ステレオサウンドとともに臨場感を一層盛り上げるものとなっている。さらにディスクとコントロール部の交換により、新しいゲームソフトに換えることができる。

同発表会でセガ社の中山隼雄副社長は「世界は今不景気だが、TVゲーム業界も停滞しているかと言えば必ずしもそうではない。しかしヒットするゲーム機が少なくなったことは否めない。これはPCボードによる表現内容に限界が来ているためとも思われる。そこで新技術導入のひとつの試みとしてビデオディスクを採用した。開発に当たり映像はよくなっても果たしてゲーム性はどうかということで、その組み合わせ方に苦労したが、ビデオディスク使用のTVゲーム機を世界で初めて商品化できたことは、私達の大きな誇りだ」と述べた。また同副社長は「これをコピーしようと思えば技術的には可能だが、相当大がかりになり

無断コピー品追放の方向で、3月15日に和解を終えた（左から右へ）セガ社・中山副社長、九娯貿易・平岩社長、セガ社・駒井常務

セガ社、コピー問題で訴えた

九娯と和解に

㈱セガ・エンタープライゼス（本社東京、中山隼雄副社長）では、㈲九娯貿易（本社佐世保、平岩勲社長）を相手どって無断コピーに関する一連の法的手続きを進めていたが、このほど両社で和解し、九娯貿易はセガ社に対し謝罪するとともに今後セガ社とともにコピー品の追放に努力することを明らかにした。

九娯貿易に対する法的手続きは、同社TVゲーム機「フロッガー」「ザクソン」の無断コピー基板「フロッグ」「ジャクソン」を製造販売していた㈱ジャクソン（本社東京、菅原武章社長）に対する仮差押えなどの法的手続きをセガ社が進める中で開始された。この過程でジャクソンからコピー基板を九娯貿易が仕入れて販売、使用していることが判明し、セガ社の申請により昨年七月に東京地方裁判所はコピー基板の販売等の禁止と執行官による保管を命じる仮処分を決定、執行した。また六月にも熊本地方裁判所八代支部が同様に、コピー品の譲渡等の禁止と執行官による保管を命じる仮処分を決定、執行しており、いずれもコピー品が執行官に保管される結果となった。これらの法的手続きを進めるに当たり、セガ社は同社TVゲームの著作権が侵害されており、かつ不正競争防止法違反であると主張してきた。

また九娯貿易は九州各地に営業所を持つ大手オペレーターであるとともに、ディストリビューターでもあり、少なくともこの事件が起るまではセガ社にとっても大口取引先のひとつだった。

三月十五日付でセガ社と九娯貿易は正式に（法廷ではなく）和解し、九娯貿易はセガ社のTVゲームの著作権を侵害したことを認め、セガ社に対し謝罪するとともに、今後はセガ社と協力してコピー品の追放などの努力をすることを明らかにした。これ以上の事実に関して両社は一切発表しないとしているが、九娯貿易がセガ社の大口取引先のひとつだったことが、今回の和解に大きく影響していると見られている。

セガ社の記者発表会（3月15日）にて説明に当たる（左から）パイオニア・中野部長、松本副社長、セガ社・中山副社長、シュレンゼル副社長、駒井常務、高橋部長

（5めん下段に続く）

お知らせ

有限会社九娯貿易が販売及び使用したプリンテッド・サーキット基板に固定された「FROG」及び「JACKSON」と題するビデオゲーム及びそれらに添付されたインストラクション・シートは、それぞれ、「FROGGER」及び「ZAXXON」と題するビデオゲーム及びそれらに添付されたインストラクション・シートについて、株式会社セガ・エンタープライゼスが有する著作権を侵害するものであったため、株式会社セガ・エンタープライゼスと有限会社九娯貿易間で紛争が生じましたが、此度両社間において協議が整い、円満に和解が成立致しましたので、ここに謹んでお知らせ致します。

有限会社九娯貿易は、株式会社セガ・エンタープライゼスに対し謹んで陳謝の意を表明し、今後九娯貿易は、株式会社セガ・エンタープライゼスと協力して、コピー製品の追放をはじめ、業界の健全な発展のために一層の努力を致す所存でございます。

本紙上をもちまして関係各位にお知らせ申し上げる次第です。

昭和五十八年三月

東京都大田区羽田一丁目二番一二号
株式会社 セガ・エンタープライゼス
代表取締役 中山隼雄

長崎県佐世保市元町一番一八号
有限会社 九娯貿易
代表取締役 平岩 勲

研究所ビル竣工

データイーストが本社移転

開発部門は自社ビルへ

上の写真はデータイーストビル（研究所）

データイースト㈱（本社東京、福田哲夫社長）ではこのほど、研究所を新設するとともに本社を杉並区荻窪に移転した。

これは業務拡張にともなうもので、開発部を集中した「研究所」が、同社所有のデータイーストビルに入り、その近くに本社を移したもの。いずれも国鉄荻窪の近くで、環八道路に面しており交通の便もよい。データイーストビルはかねてより工事を進めてきた自社ビルで、このほど完成したもの。地上六階、地下二階の総面積約千五百平方メートルもある。

本社には社長室、総務部、経理部、営業部、資材等管理部門があり、ショールームを設けている。

研究所にはTVゲームソフトなどの開発部門が集約され、サービスセンター、製造管理部もある。いずれも三月二十八日から業務が開始されている。イーストビル、㈲三三一四の四十一の十、データ所在地などは次のとおり。—五四四一、兼安時紀所長（常務）。

本社＝東京都杉並区上荻二の三十一の十二、ピース荻窪ビル、☎三九二—四二五一。

研究所＝杉並区南荻窪四の四十一の十、データイーストビル、☎三三一—五四四一。

太栄商事倒産

日本バーリー、ベンドジャパンも

昨年暮から今年二月にかけてTVゲーム機関係業者の倒産が目立ってきている。その理由はさまざまだが、いわゆるGマシンの違法営業に対する大阪府警の取締り強化が影響しているものがあると見られている。

民間の調査機関調べによると、昨十二月から二月にかけての主なゲーム機業者の倒産などの状況は次のとおり。

㈲太陽企画（大阪市東成区、国本啓成社長）は十二月十五日、二回目の不渡りを出した。昭和四十九年の創業。ポーカーゲーム機を販売していた。負債約五億円とのこと。

太栄商事㈱（大阪市西区、平井登志夫社長）は十二月二十八日、二回目の不渡りを出した。四十年の創業、風営遊技機も扱っていた。負債約六億五千万円のもよう。関連会社に㈱大阪福松（同社長）などがある。

㈲ニッピ貿易（横浜市南区、石川晴代社長）は一月二十日ごろ二回目の不渡りを出した。五十四年設立のゲーム機販売業者。負債約五千万円。

㈱イグレック（大阪府池田市、山口芳男社長）は二月十日ごろ二回目の不渡りを出した。同社はワールドベンディングから五十四年九月に独立したゲーム機販売業者。負債約一億円のもよう。

日本バーリー㈱（大阪市南区、山木政雄社長）は二月二十一日、二回目の不渡りを出した。同社は五十五年二月に倒産した日本バーリー電子機器㈱（同社長）の第二会社。

不渡りを出した。昭和四十九年の創業。ポーカーゲーム機を販売していた。負債約五億円とのこと。

太栄商事㈱（大阪市西区、平井登志夫社長）は十二月二十八日、二回目の不渡りを出した。四十年の創業、風営遊技機も扱っていた。負債約六億五千万円のもよう。関連会社に㈱大阪福松（同社長）などがある。

㈲ニッピ貿易（横浜市南区、石川晴代社長）は一月二十日ごろ二回目の不渡りを出した。五十四年設立のゲーム機販売業者。負債約五千万円。

㈱イグレック（大阪府池田市、山口芳男社長）は二月十日ごろ二回目の不渡りを出した。同社はワールドベンディングから五十四年九月に独立したゲーム機販売業者。負債約一億円のもよう。

日本バーリー㈱（大阪市南区、山木政雄社長）は二月二十一日、二回目の不渡りを出した。同社は五十五年二月に倒産した日本バーリー電子機器㈱（同社長）の第二会社。

不渡りを出した。三十九年創業の在阪有力販売業者だった。北海道での焦付きが倒産原因とされている。負債約五億円内外のもよう。

㈱ベンドジャパン（大阪市浪速区、的場昭一社長）は二月末、二回目の不渡りを出した。昭和四十九年の創業。ポーカーゲーム機を販売していた。負債約五億円とのこと。

太栄商事㈱（大阪市西区、平井登志夫社長）は十二月二十八日、二回目の不渡りを出した。四十年の創業、風営遊技機も扱っていた。負債約六億五千万円のもよう。関連会社に㈱大阪福松（同社長）などがある。

㈲ニッピ貿易（横浜市南区、石川晴代社長）は一月二十日ごろ二回目の不渡りを出した。五十四年設立のゲーム機販売業者。負債約五千万円。

㈱イグレック（大阪府池田市、山口芳男社長）は二月十日ごろ二回目の不渡りを出した。同社はワールドベンディングから五十四年九月に独立したゲーム機販売業者。負債約一億円のもよう。

日本バーリー㈱（大阪市南区、山木政雄社長）は二月二十一日、二回目の不渡りを出した。同社は五十五年二月に倒産した日本バーリー電子機器㈱（同社長）の第二会社。

不渡りを出した。三十九年創業の在阪有力販売業者だった。北海道での焦付きが倒産原因とされている。負債約五億円内外のもよう。

論潮

NAOの報告

特にニュース記事にしなかったが、さきほどのNAO第3回総会（三月十六日）の議事資料のうち、事業報告の一部に次のような記載がある。「コピーマシン問題を、オペレーターの利益を考慮しつつ業界全体の調和を図ろうとする観点からJAMMAに申し入れを行い、また、オペレーターの一括許諾システムの実施等の自主的対応を行なった」

実際の議事でこの箇所はなんら問題にならなかったようだが、考えてみると実に奇妙な"事業報告"だと言える。TVゲームの無断コピー問題についてJAMMAがNAOに対し、NAOに申し入れを行なったのは昨年三月十九日付でNAOに対しコピー問題について、コピー品を取扱わないことを業界の慣行とすべきであり、JAMMAが行なうコピー品排除にNAOも協調してほしいと申し入れた。これに対しNAOは五月二十五日付で"JAMMAに対し、NAO自体としてコピー品を扱わない旨の言明を避けたうえで、「メーカーの権利を守ることに協力を惜しまない」としながら、むしろ「コピー品の半分以上がJAMMA傘下のメーカーによるもの」と"反論"した。加えてコピー品を買わないよう求めるなら、少なくともNAO会員にオリジナル品を早く、安く提供する条件が必要とした。この"反論"は"質問"の形だったが、いずれにせよNAOがJAMMAに申し入れたと言うことにはならないと考えられる。この"反論"に関し、JAMMAはNAOに対し七月二十四日付で、質問に答える形で、コピー品の大半がJAMMA側メーカーによるとする明らかな証拠を出すよう求め、さらにコピー排除の協力を求めた。

これ以後事態は進展していない。これは果してどうか。

（4めん下段からの続き）

技術と信頼を誇るメダルメーカー
株式会社 トーケン TOKEN
東京(03)438-0698 大阪06(943)-2512
名古屋(052)263-0026 福岡(092)472-3600 本社(06)943-3322

事務所移転

㈱東洋技研（奈良県平群町、森田展生社長）で☎（〇一四三）四三一—五一五、早坂徹社長。

㈱日本リースコーポレーション＝神奈川県相模原市上鶴間三二八九の三、☎（〇四二七）四八一—五三三七、谷山哲浩社長。

㈱大協商事＝岡山市表町三の五の二十六、MASビル、☎（〇八六二）二六—一一五九、千原藤子社長。

㈱ベンドジャパン（大阪市浪速区、的場昭一社長）は二月末、二回目の不渡りを出した。昭和四十九年の創業。ポーカーゲーム機を販売していた。負債約五億円とのこと。

太栄商事㈱（大阪市西区、平井登志夫社長）は十二月二十八日、二回目の不渡りを出した。四十年の創業、風営遊技機も扱っていた。負債約六億五千万円のもよう。関連会社に㈱大阪福松（同社長）などがある。

㈲ニッピ貿易（横浜市南区、石川晴代社長）は一月二十日ごろ二回目の不渡りを出した。五十四年設立のゲーム機販売業者。負債約五千万円。

㈱イグレック（大阪府池田市、山口芳男社長）は二月十日ごろ二回目の不渡りを出した。同社はワールドベンディングから五十四年九月に独立したゲーム機販売業者。負債約一億円のもよう。

日本バーリー㈱（大阪市南区、山木政雄社長）は二月二十一日、二回目の不渡りを出した。同社は五十五年二月に倒産した日本バーリー電子機器㈱（同社長）の第二会社。

不渡りを出した。三十九年創業の在阪有力販売業者だった。北海道での焦付きが倒産原因とされている。負債約五億円内外のもよう。

ホラ、子供達の笑顔が見えてくる!!

ミスターモグラ

仕様：寸法0.85m×1.1m、高さ1.55m
コインシューター 100円
〒91—26038 PAT.PEND.

新発売 ステッパー

仕様：寸法0.85m×1.2m、高さ1.8m
コインシューター100円
〒91—26038 PAT. PEND.

新発売 ファミリー ワンちゃん

仕様：定員4名、寸法1.8φ
〒91—19458 PAT. PEND.

ミュージックペンギン アイスちゃん

仕様：定員4名、寸法2m×0.8m、全高1.5m
〒91—16321 PAT. PEND

ゆうえんきトーゴ 東洋娯楽機株式会社
本社／東京都目黒区八雲1-5-7（東娯ビル） 〒152 ☎(03)718-6461㈹ テレックス 246-6310
関西支店／京都府京都市下京区寺田通四条下ル（藤井大丸百貨店内） 〒600 ☎(075)255-1286
北海道支店／札幌市北区新川三条2-6-20 〒001 ☎(011)763-0611

NAOアミューズメントエキスポ83 出展内容

春のシーズンに入ってしまった乗物機

今回のNAOアミューズメント・エキスポの展示内容を、以下に掲載しました。掲載順については乗物機、TVゲーム機、アーケードゲーム機、パーツ、その他の順に分類し、各出展社をその中心となった出品物によって分けて、各分類ごとに五十音順に配列しました。こうした組み方が最上の方法とは限りませんが、各社の開発意欲とその新製品の動向を知るうえでの一助となれば幸いです。

朝日エンジニアリングでは今回、バッテリーカー三機種に絞って出展した。

四つのボタン操作で運転する新タイプのバッテリーカー「ミライ・カー」（試作機）を出品。同機については同社の藤原常務は「本体下部の枠内に子どもが足を突っ込めないようにするなどの改良を加え、近々完成させる」と語っている。

あと二機種は「ヘルメットカー」と「リリーフカー」で、これをダイヤモンド、バックスクリーンとのセットでも販売していることを実物紹介した。

思川企画は大型乗物機のビデオによる紹介と一部展示したほか、アーケードゲーム機を出品した。

実物展示はハンドル操作でペダルを踏みながら水上を進むボート「SWサイクル」（砂賀造船所製）、エンジン付きボードに乗って路上を走る「パワーボードII」（高木製作所製）。ビデオ紹介は水流による滑り台「スパイラル・ウォータースライダー」（米国Wフォームズ社製）、ゴンドラに乗りペダル踏んで二層の軌道を進む「スカイコリドール」（R&R製）。

ゲーム機では二十㌢離れた的を撃つとコンピューターがその結果をモニターに表示するガンゲーム機「レーザーライフル（ピストル）」のほか、ユニバーサルプレイランドの製品三機種を展示。

加藤鈑金工業では新製品として、カスタムメイドで少量限定生産の定置型乗物機「クラシックカー」（本号「話題のマシン」）を発表した。

同機について加藤社長は「高級材料を使って手間ひまをかけた製品だが、価格は安くしてあるので お買い得」と語っている。

その他定置型乗物機「スペースステーション」、ナムコ「ハローキティのマイボート」「ハローキティのマイスクール」「ハローキティのマイバルーン」を出品した。

関東娯楽工業は定置型乗物機を七機種展示した。

一㍍の上下ストロークを繰り返すイタリアのカム社製「ゴールドレイク」と「ヘリコプターポリス」が、日本では同社から発売されることになった。中村社長によると「日本では珍しい動きの乗物機であるため、かなりの好評を得ている」という。

また同社「ガレオン」モーターボート、ナムコ"ハローキティ"シリーズ三機種も出品した。

信水貿易では定置型乗物機とバッテリーカーの新製品を発表。

定置型では煙の出る「メルヘンポッポ」と「観光船」。バッテリーカーでは円形で小回りのきく「ハンバーカー」（ハンバーガーをデザイン化）と「スペースカー」。同社では「バッテリーカーは小回りがきいて運転の楽しさを増したものなので、子ども達に必ず喜ばれる」としている。

このほかレール走行式乗物機「銀河鉄道」も出品。また同社のロケーションの一部をパネル写真にて紹介した。

タスコでは乗物機「スカイバルーン」シリーズ三機種を出品。

同シリーズには定置回転式、上昇式、そして新製品の走行式の三種類ある。走行式は夕円形の軌道上をタイヤ走行する乗物機で、ケーキをデザインした乗物部分の上に大きなバルーンがついているが、ショーでは小間の関係上、バルーンはふくらまさずに走行させた。

定置回転式と上昇式の二機種は昨秋のAMショーで発表されたもの。

東洋娯楽機は定置型乗物機とアーケードゲーム機の新製品をそれぞれ出品した。

乗物機では親犬と二匹の子犬が追いかけっこをするように回転する「ファミリーわんちゃん」が好評を得たほか、ボタン操作で音声が出るなどの改良を加えた「ビッグロ

加藤鈑金工業は豪華な定置型乗物機「クラシックカー」（黄色と緑色）を出品

思川企画の小間では米国製大型遊戯機の一部展示とビデオ紹介などを行なった

煙の出る定置型乗物機と円形のバッテリーカーを出品した信水貿易の小間にて

親しみやすいゲームマシンを誠意をこめてお届け!!

マウサー
追いつ追われつネズミを撃退して花嫁を取り戻す

チャンピオン・ベースボール
アンパイアの声が響く、本格的野球ビデオゲーム

ロック・クライミング
水鉄砲でボールを頂上に上げて得点するゲーム!

ステッパー
ランダムに出てくるステッパー君を踏むゲーム!

MOUSER

CHAMPION BASEBALL

ROCK CLIMBING

STEPPER

株式会社カワクス
〒577 東大阪市川俣2丁目34番地
TEL 06(787)1881㈹

ボ・メガロX」、「アイスちゃん」を展示。

アーケードゲーム機では新製品「ステッパー」を出品。これは昨年IAAPAショーで公開されたものだが、両側に手すりをつけるなどの改良を加えている。手すりを持って足でモグラ叩きをして点数を競うが、輸出用はその成績カードが出てくる。その他「おかし大作戦」「ミスターモグラ」も出品。

日興精機は昨秋AMショーで発表した定置型乗物機「スカイホーク」の"上昇式"を出品した。これは左右のローリングをしながら上昇と下降をするもの。

日邦産業では同社バッテリーカー"ミニポーター"の新製品三機種を発表展示した。

超小型"ポケットシリーズ"の新製品として「アメリカン・パト」と「スクーター」、"サイドカーシリーズ"新製品として「消防車」をそれぞれ出品。このほかバッテリーカー「ロボット」、定置型乗物機「木登りパンダ」「ピポロ号」、きのこと花をデザインしたディスプレイ用のイスなども展示した。

日本娯楽機では座った動物のスタイルを採用した新作バッテリーカーを参考出品した。

これにはライオン一種類、色と形が異なったゾウ二種類の計三機種があり、それぞれ動物の頭の上にハンドルがついているもので、一人乗り。同社では「このほかパンダとサルを含め計五種類あり、他の動物も採用してこれを"動物シリーズ"として展開する」としている。同シリーズとともにドッジェムカータイプのバッテリーカー「ランドスキッパー」も展示。

ホープでは乗物機の新製品五機種を発表展示し、その開発意欲のほどを示した。

定置型乗物機では「ふくろうの親子」（本号「話題のマシン」にて紹介）、インディアンの子どもとイカダに乗る「リトルインディアン」（緑と黄の二種ある）で、両機種とも乗客が選曲ボタンで流れるメロディ（全部で六曲）を選ぶことができる。

定置回転式乗物機として「ラウンドシトロエン」を出品し、同タイプにはこのほか「ラウンド新幹線」「ラウンドSL38」「ラウンド特急ツバサ」の三機種もあることが、カタログにて紹介された。

またカーブも滑らかに走り安定性のよいレール走行式乗物機「L特急"白鳥"」を小間にて走らせ、バッテリーカー「チビコタッポ」（緑、黄、赤の三種）を展示。

また同社が扱うことになった昭和遊園製アーケードゲーム機「ゴリッパ」を展示。これは隠されたハズレのボタンを避けて残り四個のボタンを押すと景品が払出されるもので、うまくボタンを押すごとにボックス内のかわいいゴリラが傾いていく。

真砂工業は定置型乗物機とバッテリーカーの新製品を各一機種発表した。

口が大きくコミカルな顔に帽子をかぶったデザインが車のフロント部分にあり、後部に高い背もたれのついた定置型乗物機「わんぱくバギー」（二人乗り）、小さな車体に大きなハンドルのついた二人乗りバッテリーカー「サイドカー」の二機種が新作。

エンジンで走るボート「アクションボート」を出品。これはハンドル操作で前後左右に進み回転も可能という水上ボートで、互いにぶつけ合うことも楽しめる。また「モッコちゃん」も展示したほか、大型乗物機「スーパートレイン」、太陽電池で走る「ソーラーボーイ」などをパネル写真にて紹介。

ミゼッティ工業では同社"足踏み式"シリーズの乗物機を中心に出品した。

同シリーズでは「サイクル馬車」（幌馬車と競馬の二機種ある）、「足踏み式ゴーカート」（す

バラエティーに富んだ乗物機の新製品を発表したホープの小間のようす

定置型乗物機とアーケードゲーム機の新作が好評を博した東洋娯楽機の小間

朝日エンジニアリングの「ミライ・カー」

コミカルなデザインの乗物機を展示した真砂工業の小間にて

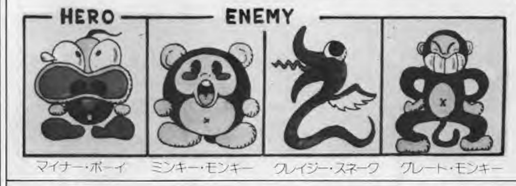
日本娯楽機はバッテリーカー"動物シリーズ"を出品

日邦産業ではミニバッテリーカーと定置型乗物機を出品

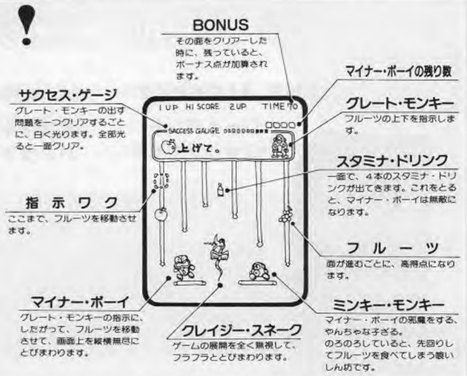
イタリア製定置型乗物機を展示した関東娯楽工業

とられる前にとっちゃえ!

ミンキー・モンキー



★十字レバーでマイナー・ボーイを操作して、グレート・モンキーの指示通りにフルーツを移動させるゲーム



Rollertron

株式会社ロラートロン
ROLLERTRON CORPORATION
東京都新宿区西早稲田2−20−1 ☎(03)204−0469㈹
20-1, 2-chome Nishiwaseda Sinjuku-ku Tokyo
Telex 2324581 ROLLER, J

株式会社ロラートロン大阪
ROLLERTRON OSAKA CORPORATION
大阪市東淀川区東中島1−12−33 ☎(06)325−3843㈹
12-33, 1-chome Higashinakajima, Higashiyodogawa-ku Osaka

「アストロンベルト」など新しいTVゲーム

大森電気では車同士のぶつけ合いをテーマとした「カージャンボリー」、宇宙戦争ゲーム機「バトルクロス」の二機種のTVゲーム機をそれぞれテーブル型とアップライト型とで出品。また同社でも製造している日本物産開発のTVゲーム機「雀豪」（三人麻雀ゲームが内容）も展示した。

九鬼貿易はTVゲーム機「スーパークラッシュ」（テーブル型とアップライト型）を出品。これは車を敵の車の後方からぶつけていき、はね飛ばして爆発させていくというゲーム。またTVゲーム機「アンタッチャブル」（詳細は不明）のカタログを小間に掲示した。

コナミはTVゲーム機を中心に新作アーケードゲーム機も出品した。「ロックンローブ」（本紙前号「話題のマシン」にて紹介）、スピード感ある宇宙戦争ゲーム画面をバックさせることもできる「ジュノファースト」の二機種。

アーケード機では蛍光表示管を使用したゲーム機「スーパーコブラ」（同社同名のTVゲームの内容を採用）を発表。これは蛍光表示管使用ゲームの第二弾で、第一弾の「フィッシュ」とともに展示された。

このほか〝子ども用メダルゲーム機〟としてジャンケンを内容とした「スーパーゴリラン」、同社同名TVゲーム機のゲーム要素を採り入れた「プーヤン」の二機種（いずれも新製品）、それに従来機の改良版「ピカデリーサーカス」を出品したが、三機種とも電光点滅式によるもの。

サンリツ電気ではTVゲーム機三機種を出品。「バン・バンカー」と「ミスター・ジャン」の二機種は本号「話題のマシン」にて紹介。「センティピード」は米国アタリ社による許諾製品で、襲ってくるムカデのような虫を次々と退治していくゲーム。また次期新製品として四人麻雀が内容の「ジャントツ」をカタログにて紹介した。

シグマ商事は同社従来機と他社製のTVゲーム機、占い機を出品した。

他社製のものは格子状表示管を使用したゲームに現われる敵を次々と撃破していくというオルカ製「ネットウォーズ」、タイトー「スーパーライダー」。同社従来機はタヌキの食事がテーマの「ポンポコ」、ゲーム進行に合わせてコックピット型キャビネットでシートが傾くなどゲーム展開に合わせて座席が振動したりローリングをしたりするようにしたものを展示した。

また同社が四月一日付で旧社名〝ジャパンレジャー〟からジャレコに社名変更することを発表した。

新日本企画の小間ではTVゲーム機とともにカラオケなども展示した。

車が両手を伸ばして果物などを食べていくTVゲーム機「ジョイフルロード」、三人麻雀のTVゲーム機「雀豪」（日本物産開発）をそれぞれテーブル型と同社特製ミニアップ型キャビネットに組み込んで出品。

〝原信夫とシャープス&フラッツ〟の演奏により歌いやすいアレンジがなされたカラオケ「ビッグバンド・カラオケ」（イースタン製、西日本ドリーム産業扱い）も展示した。

セガ・エンタープライゼスと**エスコ貿易**は共同の小間展開を行ない、TVゲーム機新作、アーケードゲーム機、両替機などを出品した。

TVゲーム機ではレーザーディスク採用の「アストロンベルト」（本号「話題のマシン」にて紹介）が展示され、来場者の人気を博した。トランプ遊びの〝大富豪大貧民〟をTVゲームに採り入れた「大富豪」（セタ企画開発）、野球ゲームで攻守二つのプレイがあり、攻撃ではバントや盗塁、守備では変化球の投球やダブルプレーなどができるというTVゲーム機「チャンピオン・ベースボール」（アルファ電子開発）、海戦がテーマの「ヤマト」、「ティップ・タップ」など。また参考出品として、木の幹を敵に切られてしまうまでにその木の枝にある実を落としていくという「ビッグニュートン」、宇宙戦争がテーマの「ネットウォーズ」「ゾディアック」（いずれもオルカ開発）。

アーケード機ではクレーンで景品を吊り上げる四人用クレーン機「ディガ・マート」が注目されたほか、参考出品としてアイスホッケーがゲーム内容の米国ICE社製「チェックス」も出品された。

このほか両替機「DP—13A」、小型軽量の同「DP—05」、メダル貸機「DP—15」、「DP—21」を展示した。

タイトーではTVゲーム機、フリッパー、その他アーケードゲーム機などの新製品を披露した。

TVゲーム機ではオートバイの走行を楽しむ「スーパーライダー」（前号「話題のマシン」にて紹介）を中心に、ゴルフプレイがテーマの「バーディキングII」（バーディキング」の改良版）、城にとらわれた美女を助け出すためロープにつかまって谷を飛び越えたりする「ハンチバック」（英国センチュリーエレクトロニクス社開発で参考出品）、「フロントライン」を出品。

フリッパーは米国ゴットリーブ社の新製品「Qバート・クエスト」と「スーパーオービット」を展示。

アーケード機では自転車に乗って平地コースや山岳コースを走るという体力を使うゲーム機「サイクリングゲーム」、三つのボタン操作で景品を取る四人用クレーン機「ダブルチャンス」、ハンマーで的を次々と叩いていく「ダブルチャンス」。このほか両替機（二種類）も展示した。

中央リース販売はTVゲーム機「ファニーマウス」について、国内では予定数量を上回って完売した旨とその感謝の意を表した文章をパネルにて掲示。次期新製品は四月初旬に発売を予定しているとのこと。

同社小間では試作機として「マッチマウス」を展示。これは迷路状画面の一部を囲むと、その枠内に大きくネズミの顔が出現し、全区画を囲むと一パターンクリア。パターン終了時にスロットプレイができ、ボーナス得点が追加となる。

このほかTVゲーム機の関連部品やキャビネットなども扱っていることを、カタログにて紹介した。

テーカンの小間では同社キャビネットを各種展示した。

「ラバ・カラータイプ」（18インチ）、「ミニ・ラバタイプ」（18インチ）、「カラーテーブルタイプ」（18インチ）を出品し、これらのキャビネットにコナミ、サンリツ電気、セガ社、タイトー、データイースト、ナムコ、ユニバーサルプレイランド、ローラートロンなど各メーカーの新TVゲームを組み込んで披露。

データイーストはビデオディスク採用のTV占い機を中心に、同社DCシステムのTVゲームカセット二種を発表した。

ビデオディスク採用の占い機「幻魔タロット」はタロット占いを採り入れたもので、TV画面の鮮明な絵柄と音響効果のよさが特徴。なお同機の海外向け英語版「ハルマゲドン」も展示した。

DCシステムの新作は立体的な画面でボウリングを楽しむ「プロボウリング」（本号「話題のマシン」にて紹介）、五線譜が迷路状になった画面でギターやヘッドホンの襲撃を避け、音符を次々と飛ばしていくという「ラッパッパ」の二種類を新作として出品。

占い機「ジュピター」と同機の海外向け「ディスティニー」、血液型による「コンピュトロン」なども展示した。

日本ゲームはTVゲーム機の新作一機種のほか両替機などを出品した。

TVゲーム機の新作は「スペース・ハンター」で、画面が右から左へと展開していく宇宙戦争をテーマとしたもの。また両替機は千円札と五百円硬貨を百円硬貨に両替えするものなど、二種類を展示した。

ユニバーサルプレイランドは同社製ゲーム機を中心に、**カワクス**はディストリビューターとして同社扱いの各種製品を出品し、両社は同一小間での出展をした。

ユニバーサルプレイランド製品として、オスネコがメスネコを助けに行くTVゲーム機「マウサー」（前号「話題のマシン」にて紹介）、電動パチンコ式のプライズマシン新製品「バニッシュホール」、クレーン機「ラッキークレーン」。

カワクス扱いのものとして、レーザーディスクを採用しその音響振動を椅子に伝えて臨場感を楽しむ「パーソナル・シアター」（ボディソニック製）、TVゲーム機「キューバート」「ロックンローブ」（いずれもコナミ製）、「プロボウリング」（データイースト製）、アーケードゲーム機「ロッククライミング」（明昌製）、定置型乗物機「ウィーンの馬」「ゾウ」（朝日エンジニアリング製）、〝ハローキティ〟の「マイボート」「マイスクール」（ナムコ製）などを出品。

レオエレクトロニクスは米国ウィリアムズ社の日本における代理店業務、および各種ソフトウェアの開発を業務内容としていることから、同社小間ではウィリアムズ社製品を中心に展示した。

ウィリアムズ社製品はダチョウが飛び走りながら卵を取り合うTVゲーム機「ジョースト」、フリッパー「ワールロック」「ディフェンダー」の三機種。

このほか迷路状画面でハンマーにより卵を叩きヘビなどを避け、跳ねながらキューブの色を変える

右の写真はセガ社が出品したレーザーディスク採用TVゲーム機「アストロンベルト」は大変な人気。その右は「大富豪」

右はテーカンの小間のようす

右はジャレコの小間内にて

TV機とアーケード機展示のコナミ

新日本企画の小間のようす

上の写真はタイトーの小間にて、下の写真はデータイーストの小間のようす

同ショーで最大小間のひとつとなったサンリツ電気の小間

TVゲーム機とともに同社占い機も人気を集めたシグマ商事

価値あるニューマシンをディストリビュートする!!

アストロン・ベルト
壮大なスケールで描いた
ビデオディスク・ゲーム

ASTRON BELT

マイ・スクール
音楽が流れると軽やかに
揺れる「ハローキティ」

MY SCHOOL

ゼビウス
神秘感あふれる画面美！
多彩なキャラクター登場

XEVIOUS

キューバート

Q＊bert

株式会社 総商
本社 〒444 岡崎市井田西町17－4 TEL(0564)24－2581(代)
FAX(0564)22－0555(代)

バリー・ニュープロダクツのお知らせ

●ミッドウェー社製品
●基板修理・バリー社全製品のパーツも取扱い中です

GIANT JACKPOT
ジャイアントジャックポット
日本で初登場！
（オーソドックスなスロットマシン）
電子回路採用
最高6枚賭け
最高1万枚ペイアウト

Mr.&Mrs.PACMAN
ミスターアンドミセスパックマン
ビデオゲーム「パックマン」がピンボールになった。
独得のキャビット、パックメイズの面白さがアピールする

ELEKTRA
エレクトラ
3階建てのプレイフィールドに、フィーチャーガー杯！

▽91-24132 ▽91-18573 ▽91-18573

販売代理店募集中
メダルゲーム機の設置運営につきましては「メダルゲーム場運営基準」を守ってご使用下さい

株式会社バリー・ジャパン
東京都渋谷区道玄坂1丁目14－9（ソシアル道玄坂ビル）
PHONE 03（476）5981 〒150

TV以外のアーケードゲーム機も開発多様化

カトウ製作所では新製品一機種と同社従来機を出品した。

「ロボットルーレット」が新製品で、これはロボットをデザインしたキャーストラベルII」「ゆかいなどうぶつランド」なども展示した。

TVゲーム機の新作はコンピューターの指示どおりに果物を移動させる「ミンキー・モンキー」（本号「話題のマシン」にて紹介）。試作機として「ペンギンゲーム&ゲーム」（仮称）を出品。これは四つの穴からペンギンがランダムに顔を出した後、その顔を出した順にボタンを押していくもので、同社では「単独のゲームにはなりにくいようなので、他のゲームのパターン終了時に付加的に入れることを考えている」としている。またTV機「ブライズXライン」なども出品。

このほかエンジンで走るローラースケート「ジェットローラー」をビデオにて紹介。「シェリフバッチ」が英文カタログにてPRされた。

左はローラートロンの小間にて

カワクスとユニバーサルプレイランドの小間にて。「パーソナルシアター」も好評を得た

ローラートロンはTVゲーム機の新作と試作機を各一機種披露した。

関西精機製作所はアーケードゲーム機の新製品を数機種披露した。

ボール（落としてもバウンドしないことが特徴）を転がして大小の輪の中に入れ、その得点を競うというゲーム「ラッキーストライク」、クレイ射撃を楽しむ一人用ガンゲーム機「クレイシューティング」、ビル火災を消火する消防夫たちをテーマとした「ファイヤーマン」を披露。

参考出品として、アイスホッケーがテーマで音響効果抜群の米国ICE社製「チェックス」を出品。これは昨秋AMOAショーで評判となったもので、同社の上田営業課長は「日本では当社が扱うことになろう」と語っている。また転がる小さな玉をバーで操作して穴に入れるゲーム機「ローラーボール」、「ビューボックス」なども展示した。

米国ウィリアムズ社製品を出品したレオエレクトロニクス

こまや製作所はプライズマシンの新作を披露した。

これは回る観覧車のゴンドラ（動物の顔が描かれている）の中へ、バーを操作してボールをうまく落とし込むというゲーム「ワンダーホイール」。このほか「お山のクレーン」「ロックンロール」「山のぼりゲーム」などのゲーム機と、同社〝おもしろシリーズ〟の「おおきくなったね」「おもしろベンチ」を出品。

宝化学の小間ではディスプレイ用の製品を中心に、アーケードゲーム機を展示した。

ディスプレイ用として、大きな木の枝から吊り下げられたブランコに〝モック〟が乗った「カシの木モック」（仮称）は、揺れるブランコとそれに合わせて面白い動きをする〝モック〟の仕掛けが特徴。また動物をデザインしたベンチ、トーテンポール、置き物なども出品。

ゲーム機は「キスミー」のシリーズものとして「おんちゃん」、まあすけワンチャン」、また「ロボット型キャビネット「ミニアップロボ」も展示された。

半田機械器具はアーケードゲーム機の新製品を発表した。

これはじゃんけんゲーム「じゃんけんポンゴ」で、ゴリラとじゃんけんをするもの。ボックス内のゴリラの手が奥に隠れ、プレイヤーがグー、チー、パーのいずれかのボタンを押した後、再度奥からじゃんけんの手が出てくる。勝数により三ランクの景品が払出される。

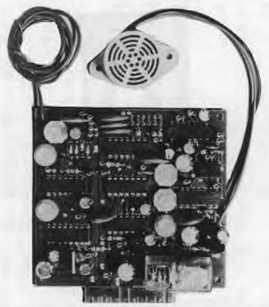
このほか全自動綿菓子機「わたがし」、ヘリウム風船の自動販売機「空とぶ風船・ファンキーマルーン」を出品。同社では「近々もう一機種、アーケードゲーム機の新作

上の写真はカトウ製作所の小間のようす

上の写真は関西精機製作所の小間にて好評の米国製「チェックス」、左は同社「ラッキーストライク」

右の写真はこまや製作所の新製品「ワンダーホイール」、左は同社の小間のようす

M.I.Pオリジナル
イタズラされると画面クリア！
電子ライター・ハリガネ 完全シャットアウト



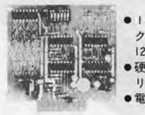
＊特徴
①電子ライター防止機能！
画面をクリアし、クレジット"0"となり、ブザー㊀断続音で知らせます。
②糸釣・針金防止機能！
画面をクリアし、クレジット"0"となり、ブザー㊀断続音で知らせます。
③スピーカー音でガンガン警報！
"A 端子"をスピーカーに接続すると、ブザー音の代りにスピーカーより"ファンファン音"を出せます。
④電源"ON"時のクレジット上り等のトラブルは皆無です。
⑤コイン枚数の切換え可能
1～3枚の硬貨・1プレイの切換えが、ディップスイッチで簡単にできます。

スーパースナイパー
★カードエッジ・取付金具付

＊信頼のクレジット基板＊

スナイパー31
●イタズラ対策は完璧！電子ライター・針金では動作しません。
●イタズラを㊀・㊁ブザー音で識別します。
●1～3枚の硬貨・1プレイの切換えができます。

パルサー1200



●1枚の硬貨1～6・10・20クレジットOK！（最大1200）
●硬貨を連続投入時もメモリー回路により・ノンミス
●電子ライター対策済！

★格安大奉仕販売中!!

7A型・レギュレーター
M.I.P 仕様
●+5V＝7A・+12V＝1A・−5V＝1A
●6ヶ月保障付（期間内不良時、即交換）

東映カラーTVモニター
14・18・20型

完全アフター
信頼度は世界1

信頼の技術とアフターサービスが自慢の会社です！
株式会社 M.I.P
大阪市東淀川区上新庄3-14-11
まず、お電話して下さい
06 (326) 6700
〈振込先〉住友銀行庄内支店㈱エム・アイ・ピー㊀212524関西相互銀行上新庄支店㈱エム・アイ・ピー㊀216232

ポパイ!! ビデオゲームにワンツーパンチ！

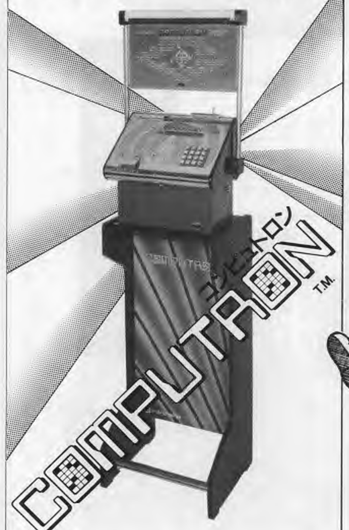
仕様

	テーブル・18インチ	アップライト・20インチ
寸法 重量	●(幅)860×(奥行)560×(高さ)580～730mm：61kg ただし奥行は天板ガラス面寸法	●(幅)600×(奥行)850×(高さ)1700mm：100kg
定格	〒95－2412 AC100V 91W 50/60Hz	〒95－1744 AC100V 101W 50/60Hz

任天堂株式会社
〒101 東京都千代田区神田須田町1-22 TEL 03(254)1647
〒542 大阪市南区長堀橋筋1丁目32 TEL 06(245)4155

26インチの大画面で
迫力UP 魅力UP 売り上げUP

●各種パーツも取りそろえております。
MAX' SERVICE CORP.
本社 大阪市東区内本町1丁目48番地 〒540
TEL(06)946-0181～3 TELEX 5297019 MAX SC J



豊かさを演出する、電子技術の
DECO データイースト株式会社
本社：〒167 東京都杉並区上荻2-31-12 ピース荻窪 ☎(03) 392-4151(代)
名古屋営業所：〒464 名古屋市千種区春岡通り6-28 ☎(052) 762-5222
株式会社デコ・札幌：〒064 札幌市中央区南二十一条西十二丁目879-15 ☎(011) 562-2415(代)
福岡営業所：〒816 福岡市博多区東光寺町1-2-2 前田ビル ☎(092) 474-0120
DATAEAST INC. SANTA CLARA CA 95050 U.S.A.

CHAMELEON
カメレオン
カメレオンの舌でニワトリを一撃
必勝！ニワトリつぶし!!
新登場

社名変更のお知らせ
株式会社ジャレコは株式会社ジャパンレジャーの新しい社名です。4月1日以降新社名で営業致します。尚一層のお引立を賜り度くお願い申し上げます。

JALECO
株式会社 ジャレコ
〒158 東京都世田谷区上用賀5-24-9
TEL (03) 420-2271
TELFAX (03) 420-2280
JALECO LTD.
5-24-9 KAMIYOHGA SETAGAYA-KU TOKYO 158 JAPAN
TEL (03) 420-2271
TELEX JALECO J27891

『キャッチャーフロッグ』を発表する予定」として、同機をカタログにて紹介した。

明昌特殊産業ではアーケードゲーム機に絞っての出展となった。

クライマー（ボール）を水鉄砲の水圧で移動させながら山を登らせていくゲーム機「ロッククライミング」を中心として、光線銃で射撃して的に当たればリアルなキャラクターのアクションが見られる二人用ガンゲーム機「ガンアラモ」、占い機「おみくじ」を展示。また同社の主な輸出入先の図と、工場や支店・営業所の分布図をパネルにて掲示した。

友栄はアーケードゲーム機と乗物機を出品した。

野球をテーマとしたパチンコタイプのアーケードゲーム機「野球ゲーム」（試作機）を披露した。これは日米対抗野球で、パチンコを弾いて玉を盤面のホームラン、二塁打、三塁打などのポケットに入れると、それに応じて下部のダイヤモンドが動いて、ランナー（ボール）が走る。日本（プレイヤー）が米国に勝てばリプレイとなるもの。同社では「今はまだ試作の段階だが、もう少し改良を加えて近々発売する予定」としている。

運動会のひとつの競技種目を採用した「棒たおし」、郵便配達をテーマとした「森のゆうびんやさん」、「ロボちゃん綿菓子機」のほか、バッティリーにより動物がゆっくり歩く乗物機「サファリベット・ミニ」（アイセル製）のパンダと犬を展示した。

リーガルではパチンコ式ゲーム機を中心に乗物機、TVゲーム機を出品した。

テーブル型キャビネットに動くパチンコの盤面を組み込み、セーフ穴に入る玉の数を当てるという電動パチンコ式ゲーム機「テーブル電動フィーバー」、同機をアップライト型にした「モンキーフィーバー」、デジタルによるスロットを採用した「777フィーバー」、日本物産開発のTVゲーム機「雀豪」のほか、同社も扱うことになったレール走行式乗物機「銀河鉄道」（信水貿易製）を展示し、あわせて同乗物機が稼働している「フジコシファミリーランド」のパネルも掲示した。

あらゆるゲーム機用パーツが専業各社から

旭精工の小間では同社製品とともに、あらゆるゲーム機、ジュークボックスなどの部品を扱うことで世界最大のウィコ社製品を展示。近く旭精工からウィコ社製品が供給されることになるもよう。

展示製品はドロップターゲット「FT」「CAD－FT」「AD－81P」「AD－80B」、フロントタイプセレクター「720－A／F37」「720－A／B」「900」、ファンセレクター「720－A／F37」「KWM－74／F37」「KWM－740」、電子セレクター「810－E」「810－ES」、ホッパー「CH－500」「CH－500S」、「CH－500」専用エスカレーターなど。

ウィコ製品としてキッカー、トラックボール、バンパー、プッシュボタン、ホルダー、ジョイスティックなどを展示した。

エム・アイ・ピーはイタズラ防止基板を中心に各種TVゲーム機用のパーツ類を展示した。

イタズラ防止基板は、あらゆるイタズラに対して電源が切られ画面がクリアになったうえ、スピーカー音で警報が鳴る。スーパー・スナイパー」をメインに「スナイパー31」「バルサー1200」を出品。このほかフリーサイズのコインカウンター「スーパーカウンター」（東葉興業製）、カラーモニター、レギュレーター、パワースプレイ、充電ファン、ノイズフィルタ新製品としてスイッチとスピーカーと電池を付けるだけで音声、擬音などの合成出力が可能な音声合成出力用基板を披露した。

KアンドU商会はミニアップライト型キャビネット（カラータイプを実物とパネルにて紹介）、ハーフテーブルキャビネット、イタズラ防止基板「コインボード」、そしてTVゲーム機用パーツ類なども展示した。

セイミツではTVゲーム機用のあらゆる部品を豊富に出品した。

素材にジュラコンを使用したジョイスティックレバー「LS－7」、高速連射に耐える発射ボタンをメインに、操作盤「CT－8－SII」「CT－8－J」「CT－8－N」「KK－5J」「KK－5M」、セパレートトランス「ST－16」、レバージョイント「EL－15」、ガイドチップ、レバーボール、特殊パネル「PS－5」、コインカウントボード「CIN－100」、スイッチングレギュレーター、スピーカー、ノイズフィルタードライバーなどは出品した。

加賀電子はモニターを中心に各種パーツを出品した。

出品内容は同社各種モニター「KZシリーズ」、スイッチング電源、ノイズフィルタ、モニター、ファンなどのほか、

半田機械器具はアーケード機新作と自販機を出品した

上の写真は「じゃんけんポンゴ」（半田機械器具）

ユニークなディスプレイ用の製品を出品した宝化学の小間

上の写真はリーガルの小間のようす。下の写真はアーケードゲーム機3機種を出品した明昌特殊産業の小間

友栄の小間にて。右はアーケード機試作品「野球ゲーム」

米国の総合パーツメーカー・ウィコ社との提携を発表した旭精工

リフトミニ　ギックリ腰に注意!!
腰を痛めてからでは遅いのです

1人で運び、タテ積み・ヨコ積みOK！狭い喫茶店でもOK！

1人で持ち上げ、女の人でもラクラク

1人で積み降ろし

場所もとりません。マルチバン・小型バンでもOK！

定価 98,000円
只今　発売記念価格 69,800円

ゲーム景品、自動販売機中味、問屋卸
（ライター、アクセサリー、ミニカー、チビッ子、PL）

総発売元
中部商事株式会社
名古屋市天白区天白町島田山畑1386-3
TEL 052－801－3219

確かさと耐久力

ピアノタッチ操作盤
スピーカー上部取付

ジョイスティック
（新素材ジェラコン採用）
LS－7

板厚：18mm
レバー：LS-7
色：オレンジ
ブルー

SANWA
株式会社　セイミツ
（旧社名　三和エレクトロニクス株式会社）
埼玉県戸田市大字美女木3481-1　☎(0484)21-5200
テレックス　2723073　振込銀行　三和銀行高島平支店　普通口座130547

ー、コネクター、スイッチ、プライスカードなどを展示。

フォルテ電子は各種電子部品と半導体などを展示。

展示内容はIC関係で「TTL－74LS」「サウンドLSI」「CPU－Z80」「16ビットCPU」「64K・EP－ROM」「32K・ER－ROM」など。プッシュボタンスイッチ（全六色）「PV－3」「2PV－3」「PV－8」、スイッチングレギュレーター「VEP－0550」、小型電磁カウンター「MCU－6 4S」から「MCU－6X」まで四種類、フローファン「OA－92」「OA－119」、カラーキャラクターディスプレイ、ED数字表示器も出品した。

占い機、TVクイズ機 カラオケ、その他機器

アイレムは占い機、「アストロクラフト」（ナナオ製）を小間の周囲にずらりと展示した。同機は糸川英夫博士とそのグループが開発したもので、コンピューターの指示に従ってボタン操作により五項目の運勢が占える占い機。同社とソニー企業から発売されている。

また同社がこれまで開発したTVゲームの各ソフトを、TVモニターにてデモンストレーション紹介をした。

部品販売を主業務とする**インフォーテック**は、カラオケ採点機などを出品。

東京日光堂ではカラオケ機器およびその関連部品を展示した。

高性能の電子エコーを採用した新型カラオケデッキ「ニュー・サンライズKJ－577型」、深夜に自動的に音量をダウンするカラオケ「ハイキャッスル・K－3600最高級型」のほか、「サンライズKJ576－R型」（フルセット装備）、コンピューターによるカラオケ採点装置「ワンダースコア14型」（ワンダー製）、カラオケテープ「ペアカラオケ」、家庭用カラオケ「エコーメイトEM－100」、マイク、テープブラック、譜面台、マラカス、タンバリン、スピーカーなどを出品した。

マイコンアンドサイエンスは、レンタル機器管理システム」を紹介した。

これは三菱パーソナルコンピューター「MULTI16」を使用し、仕入れ、売上げ、在庫、販売までAMオペレーター業としての一連の業務をシステム化し、レンタル販売効率の向上を目指し売上げの拡大、利益の向上を図ることを目的としたもの。

ユニエンタープライズは占い機の新製品を中心に出品。

ワードプロセッサー使用でTVモニターに出される心理テストの結果、その人の金運や仕事運など四つの運勢を占い、占い結果が漢字プリンターにて出てくる新製品「ピタゴラスの大占術」（八千代電器産業製）は、ステレオ音響効果付き、占い師協会会長の浅野八郎監修によるもの。TV画面に表示された問題を解いていき、実力ランク表示がなされるTVクイズ機「コンピュータークイズ・頭の体操」（同）は好評だったようだ。

このほか「バイオリズムマシン」、「アストロクラフト」、TVゲーム機のテーブル型キャビネットなども展示した。

丸幸は美和ロック製の鍵を各種展示した。

展示されたのは電子ロック「PAL南京錠」「VM78－S」、カムロック「VM81－M」、デッドボルト錠「SH－74」、ダイヤル錠「ODM型」など。

以上のほかJOUでは多種景品類を展示し、**中部遊園事業(協)**はテーブル型TVゲーム機用「偏光フード」を紹介した。

Kアンド U 商会のようす

イタズラ防止基板、各部品など展示のエム・アイ・ビー

電子部品・機器を出品のフォルテ電子

同社製品ブランド「タクサン」をアピールした加賀電子

TVゲーム機用部品などを豊富に展示したセイミツ

マイコンアンドサイエンス

占い機のみを出品したアイレムの小間

占い機の新作を発表したユニエンタープライズの小間

業務用と家庭用のカラオケを出品した東京日光堂

各種のロックを展示した丸幸の小間

海外の話題

INTERNATIONAL AMUSEMENT NEWS

全米の業務用TVゲーム機122万台
今後は減少傾向に
AMOAが「TVゲーム産業」調査発表

ここ二、三年間、米国のオペレーターたちはTVゲーム機という黄金の卵を生む鳥から高収益を得てきたが、このところ収入が減少するやらコストが上がるやらで次第に苦しくなってきている。こうした事情を客観的に調査分析するために、米国のオペレーター協会であるAMOA（アミューズメント&ミュージック・オペレーターズ・アソシエーション）は例年ノートルダム大学のギアートナー博士の指導のもとで調査分析結果を発表してきているが、今回は状況変化が大きいことにより特別に「TVゲーム産業」と題する調査結果としてまとめられた。

「TVゲーム産業」はニューヨーク市にあるサンフォードCバーンスタイン社の市場分析家、クリストファー・カーナビー氏によってまとめられた。この結果は非常に現実的であり、米国のTV ゲーム機業界を生々しくとらえるとともに、今後の見通しについてもかなり正確に予言している点でAMOAは高く評価している。たとえば、カーナビー氏は一九八二年末にTVゲーム機は全米のアーケードゲーム場に四十五万台、ストリートロケーションに七十七万台で、合計百二十二万台設置運営されているとし、四年後の八六年にはアーケードで四十二万五千台（五%減）、ストリートで七十三万五千台（四・五%減）の合計百十六万台になると予測し、これらにともなってアーケードゲーム場は二五%が店を閉じることになるだろう、と厳しい予測を立てている。これらの数字は大ざっぱなものとは言え、現実に近いものとされている。

このうちアーケードとはまぼまったゲームコーナーを指しており、さらに区分して八二年末の台数を示すと、平均六十五台の大きなアーケードゲーム場は三千軒あり十九万五千台、平均二十五台の小さなゲームコーナーは七千軒あり十七万五千台、これら以外にテーマレストラン、カジノホテルなどは千四軒あり八万台ある。ストリートロケーションとは集客力あるほかの施設に付随するもので、平均二・七台設置されている（日本で言う）シングルロケーションである。この内わけは食料品店関係四十三万軒、映画館、ボウリング場などスポーツ施設関係二十万五千軒、空港、ホテルなどサービス施設関係五十万五千軒の計百十四万軒のうち、二五%の二十八万五千軒にゲーム機が置かれていると見られている。こうしてアーケードゲーム場とストリートロケーションでの台数がほぼ出されているわけだ。

3年後アーケードは25%減
今年乗切れば将来に明るさ

カーナビー氏の分析の主な点は次のとおりで、三年先のTVゲーム業界の予測が特に注目される。

――業務用TVゲーム機市場は過去二年にわたり倍加成長を遂げてきたが、八二年にメーカー売上げがわずか二%増の十億ドルに過ぎなかったことからわかるように、成長が止まってしまった。市場の飽和状態とメーカー側の沈滞という暗い見通しから、今後のメーカー売上げは七―九%増となり、八六年には十四億ドルになる。この短期的見通しは非常に厄介である（八三年の市場は弱い。中小メーカーは危うくなる。国際市場はコピーで打撃を受ける。需要の伸び悩みが利益幅をどんどん圧迫する）。

――しかし八三年という過渡的な一年を過ぎれば、かなり合理化された市場が現われることが期待される。それは新しいゲーム機技術とともに再び需要増をもたらし、利益幅増加のチャンスを与えてくれるはずだ。

――ゲーム機の需要は基本的に、そのゲーム機の回転率とロケーションの設置台数で表わされる。これらの変数のうち新しいロケーションの増加がより重要と思われる。なぜならそれは市場の短期変動よりも長期的な市場の規模を決定するからである。

――ゲーム機のロケーションが拡大することが予測されていない。アーケード場からほかへとくに予測されていない。アーケードロケーションが拡大していくだろうが、長い目で見れば総台数は増えない。

――主にアーケード場からなる新規のゲーム場は八二年にピークに達し、全米一万軒となった。今後は次の理由で減少し、八六年には七千五百軒ほどになるだろう。

① 過去二年間のアーケード、ストリートの各ロケの急激な伸びは一台当たりの売上げを減少させ、八二年には平均一五―二〇%減少している。

② 新しいSCなど未開発のロケーションが少なく、あってもコストがどんどん高くなってきており可能性が少ない。

③ 各地でアーケード場を抑制しようとする動きがあり、その結果オペレート税の増加やゲームの制限／禁止令が実施されている。

④ ピーク時に参入してきたオペレーターたちは、資本が乏しく長期的景気後退で財務上ひっ迫しているこれらのうちのある者は市場から追い出され、大手オペレーターがそのロケを引継ぐだろう。

⑤ 一ゲーム場当たりの平均設置台数も減少しそうだ。というのは過密した設置は一台当たりの収益を下げるからである。

――アーケードゲーム場での景気後退は、八二年には百十万軒以上あるとされるストリートロケでのはるかに大きなペースの浸透増加によって、おそらく近い将来回復されるだろう。このことはファーストフードチェーンへの浸透によって実証されつつあるが、これとても八〇―八一年に見られた爆発的な伸びを再現させるとは思えない。

① 全米にある主にピザなどのチェーン・レストランは七万軒あるが、うち五千から一万軒にゲームが置かれている。残る六万―六万五千軒への浸透を一店当たり二台として楽観的に五〇%と見積ってみても、八三年における台数はわずか一三%増にしかならない。さらにこの方面への浸透は現在限界にきているストリートロケにかなりの圧迫を加えるだろう。

② 全ロケーションをみた場合、アーケードのほうがストリートよりは入の減少が（減価償却年数が三年から五年になったことや、中古機市場の消滅などによって）急激収入となるが、ストリートの場合オーナーと折半するのが一般的なこと。

③ ストリートのオペレーターは八二年に激しい利潤抑制を受けたが、それはコストの上昇と収入の減少が（減価償却年数が三年から五年になったことや、中古機市場の消滅などによって）急激収入となるが、ストリートの場合オーナーと折半するのが一般的なこと。

③ ストリートのオペレーターは八二年に激しい利潤抑制を受けたが、それはコストの上昇と収入の減少が（減価償却年数が三年から五年になったことや、中古機市場の消滅などによって）急激収入となるが、ストリートの場合オーナーと折半するのが一般的なこと。

（以上は「TVゲーム産業」からの抄訳であるが、要望が多ければ詳訳する予定――編集部）

米国で「スーパーパックマン」の
TVゲーム大会
プロバスケット試合と連けいし

このほど米国コロラド州デンバーで開かれたTVゲーム「スーパーパックマン」競技大会は、ナショナル・バスケットボール・アソシエーション（NBA）のプロチーム、デンバー・ナゲットのガードをしているビリー・マッキニー選手に対してどんどん挑戦していくというもの。十四ヵ所のアーケードゲーム場がこの催しに参加し、プレイヤーたちはマッキニー選手の出した得点一九七、四六〇点を超えるべく挑んだ。

この大会に参加した五百人のプレイヤーには二月九日のプロバスケット、デンバー対シアトル戦のチケットが配られ、当日バスケット競技のハーフタイムにTVゲームの決定戦が行なわれた。その結果、トム・スペアー君が「スーパーパックマン」で二五六、五五〇点というスーパースコアを出して優勝し、賞品としてこのTVゲーム機一台を獲得した。

なおこのニュースは「スーパーパックマン」をナムコから許諾を受けて製造しているバリー・ミッドウェー社（本社イリノイ州フランクリンパーク、マロフスキー社長）が三月十五日付で明らかにしたもの。従ってこの催しは同社によるものと考えられる。

「スーパーパックマン」のチャンピオン、スペアー君(左)とマッキニー選手

タイトー・アメリカ社の
ミッテル社長辞任
モリアリティ氏が新しく社長に

タイトー・アメリカ社（本社イリノイ州エルクグローブ・ビレッジ）のミッテル氏がこのほど辞任し、管理担当副社長のポール・モリアリティ氏がそのあとを引継いだことが判明した。

同社はタイトーの子会社。ミッテル氏は約三年間同社の社長を勤め、惜しまれて同社を退任したことになる。モリアリティ氏は同社に来る前からミッテル氏と十年間もいっしょに仕事をしてきており、よき後継者となるもようである。

セガ・エレクトロニクス社の
ブラウ社長も辞任

米国のセガ・エレクトロニクス社（本社カリフォルニア州サンディエゴ）の社長だったドウエン・ブラウ氏はこのほど辞任したことが、三月十一日発表となった。

同社は米国のセガ・エンタープライゼス社（本社ロサンゼルス・ローゼン社長）の子会社で、昨年グレムリン社から社名変更している。ブラウ氏は日本のセガ社（同様に米国セガ社の子会社）で副社長として勤め、その後米国グレムリン社の社長へと昇任した。今回のブラウ社長辞任にともない、同社ではフランク・フォグルマン副会長がその業務を引継ぐことになっている。フォグルマン氏は同社に十三年間も在籍し、ブラウ氏が来るまでは社長だった。

おいらは愉快な
PUT OUT FIREBALL!! 消防士
ガズラー
Guzzler
4月13日発売
火ダネを消せ!!
ゲーム環境の
ホットなカラーコンビネーションが
プレーヤーを熱くする。
テーカン・オリジナルキャビネット
〈ラバ・カラー〉の魅力！
●ラバ・カラータイプ
●カラー・テーブルタイプ
TEHKAN 株式会社テーカン
販売本部／東京都千代田区神田東松下町41　〒101　TEL.(03)256-0371(代)
TEHKAN LTD.TEL(03)256-0378　TELEX:J27174 TEHKAN

新製品
本格的麻雀
4人打ちビデオゲーム
登場!!
1プレイヤーVS 3コンピュータ
2プレイヤーVS 2コンピュータ
ジャントツ
2人麻雀〝ロンⅡ〟を生んだサンリツのニューゲーム。比類なき魅力を秘めて、今ここに。
九種流れもついている
金品をかけてゲームする事は法律で禁止されています。
開発元　サンリツ電気株式会社
神奈川県相模原市千代田2-6-23 〒229
電話　0427―52―7701（代表）

好評発売中
ミスター ジャン
MR.JONG
麻雀とゲームが合体！ゲームしながら麻雀が楽しめます。麻雀通の〝アナタ〟はもちろん、麻雀を少ししか知らないあなた〟も存分に楽しめるゲーム！それがこの〝ミスター・ジャン〟です。
〝ミスター・ジャン〟を操作し、〝ノーテン君〟を退治しながら手牌に麻雀役を完成させて下さい。麻雀の初心者の方も、存分に楽しめます。
製造発売元 株式会社　キ　ワ　コ
本社工場　神奈川県相模原市渕野辺1092-3 〒229
電話　0427―59―2131（代表）

ヨーロッパAM通信

G機の弊害残すスウェーデン国

ヨーロッパ通信員 メアリー・オープンショー

自動機械産業について私の書く記事は必らずしもすべて楽しいものとは限りません。現実主義で臨み、事実をありのままに見なければならないのが、この産業なのです。そして時には不運な話から学ぶべき教訓があります。スウェーデンの自動機械の話がそうなのです。

約二十年前、スカンジナビア諸国のうちで最大の人口を持つスウェーデンで、自動機械は大変順調に発展していました。何世紀にわたって戦争に巻き込まれたことのない同国は、繁栄と富裕の国で、現在世界的な景気後退の中でもここではいろんなことがうまくいっています。でも自動機械産業は別です。およそ十八年前にギャンブル機のオペレーションが始まり、現在の状況へと進行し始めたからです。

もちろん、オペレートが合法的で、適切に管理されるならば、ギャンブル機になんの問題もありません。スウェーデンでは非常にまずいオペレートがいくつかあったのですが、それも是正されました。十年ほど前に大変良い新法が施行され、ギャンブル機は適切にオペレートされる限り絶対に違法なものでない、とされたのです。

by Mary Openshaw
44, Quai du Commerce (Box 00)
B-100 Bruxelles/Belgium

G機と自販機

しかしこの産業が受けた悪評とともに――ここでも私は他の人々の過ちのために苦しんだ大変多くの善良で誠実なオペレーターがいたことを強調せねばなりませんが――反対運動が起ったのです。最終的な結末は、ギャンブル機のオペレーションを不可能にする新しい法律の制定でした。ギャンブル機の設置運営が禁止されたのではないのですが、この新法の下ではまず並のやりかたでは不可能になったわけです。この法律は七九年に施行されました。

でもスウェーデンの人びとは大変に意思堅固です。普通のやりかたでオペレートできないなら、なんとか他のやりかたを見つけよう！ そして実際かれらは見つけたのです。かれらは景品として品物が提供されることが禁じられていない点を見出しました。そこでオペレーターのなかには、ギャンブル機と自動販売機と結び、勝ち点が出ると、その自販機から景品が出るようにセットし始める者が出てきました。私がこの間スウェーデンに行ったとき、このように結合された機械が約五、六十台も作動していました。

私がまず初めに会ったのは、長年の経験を持つ立派なオペレーターであるインゲ・アスク氏。下の写真はこれらの機械をいくつかオペレートしています。デンネマン氏と、スウェーデンの自動機械産業協会SARのも要求されます。ひどく非協力的な政府からSARが獲得したひとつの譲歩は、この許可が認められなかった場合、所有者が少なくともその機械にかけたおよそのコストを回復できるよう機械を一年間そこに置くことができる、というものです。

左の写真は現在のチェリー社会長でありSARの会長であるインゲ・アスク氏。下の写真はビル・リンドウォール氏とかれのいくつかのアンチック・ゲーム機（スロットマシン）

チェリー社は、非常に控えめにこの業界で事業を開始し順調に業績を伸ばしてきたビル・リンドウォール氏によって設立されました。同氏はいつも優れたオペレーターであったことも強調しておかねばなりません。

チェリーグループ社の会社福祉局に申請せねばならず、そして社会福祉局は設置に絶対必要な許可を与えたり、与えなかったりするのです。この許可は、新しい許可制の法律が施行される前に設置されていた機械についても要求されます。ひどく非協力的な政府からSARが獲得したひとつの譲歩は、この許可が認められなかった場合、所有者が少なくともその機械にかけたおよそのコストを回復できるよう機械を一年間そこに置くことができる、というものです。

チェリーグループ社の設立者リンドウォール氏とも会いました。同氏は現在同社と関係がありません。同氏はより良い法律をと懸命に努力したあと、やめたのです。でもかれは今も、ごく小さなオペレーションをしてこの業界にとどまり、そしてけっこう楽しんでいます。なお、同氏は硬貨作動式機械の世界で最も有名なコレクターのひとりで、そのコレクションはぼう大でとても価値があります。

SAR協会

リンドウォール氏は、スウェーデンの自動機械産業は結局国家の独占事業となって利益は慈善事業へと操り入れられるだろう、と確信しています。このシステムはフィンランドで実際に行なわれているケースで、これについてはまもなく「ゲームマシン」に書くつもりです。ノルウェーでもある種の機械が慈善事業への財源とするためオペレートされています。デンネマン氏とアスク氏は、そうはならないだろうと考えている人たちの例です。の熱意ある青年、ロルフ・ダニエルソンとラルス・ヘグランドの両氏によって経営される同社は、かなり専門化されたディストリビューターで、国際的なディストリビューションを引き受けたり組織したりする用意があります。両氏とも、自動機械協会SARはいい仕事をしていると感じていますが、SARが力を持とうとするならもっと強いものになるべきだろう、と思っています。両氏とも自分たちの国での事業の将来について不安を抱いていますが、さもありなんと思います。私が訪れたとき、かれらはさまざまな事態に対応できる用意をしていました。そしてスナック・バーや軽飲食を出すアーケードゲーム場に理想的な、ピザをすり早く温めるオーブンに非常な興味を示していました。

先に書いたように、スウェーデンは今も比較的豊かな国ですが、失業者がだんだん多くなってきた

（19めん上段に続く）

ストックホルムのあるロケーションにて、スロットマシンと自動売機を結び合わせて営業している例（上の写真）。右の写真はチャールズ・デンネマン氏

イキャブ社の共同代表、ロルフ・ダニエルソン氏とラルス・ヘグランド氏。かれらの間にあるのはピザ用のオーブン装置

（18めん下段からの続き）

映画館ロビーのロケもつデンマークのバリー社

自動機械産業においてバリー社の名は最も名高いもののひとつです。世界中のほとんどすべての国で、バリー社の機械は知られかつ評価されています。ですがデンマークでのバリー社の沿革を知っている人がいるでしょうか。実際ほとんどの人は知りませんね。でもこの会社の沿革はそこには見当らないほどとても興味深い、そして進歩的なのです。

コペンハーゲンの効外にあるバリー・オートマーター社は、長年の価値ある経験を積んだカジノ・ハーダーズ氏によって一九七一年に設立されました。デンマーク国籍を持つハーダーズ氏は長年スウェーデンに住んでいますが、デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、フィンランドのスカンジナビア四ヵ国の内情に大変詳しく、また自動機械産業における多大の経験を積んでいます。

バリー・オートマーター社は当初、バリー社とミッドウェー社のゲームマシーン機をディストリビュートするごく小さな会社でした。デンマークではギャンブル機は認められていた。

DGA社買収

何年間かディストリビューターとして成功した方当局が決めるオペレーション税にあります。ギャンブル機がはやりそうな地方ではオペレート税がとても高く、しかもその遊技料は厳しく――たいていの場合とても低額に――制約されています。サービス用のフリーゲーム・トークンだけが自由に入手できるのです。

こうした制約にもかかわらず、デンマークでバリー社製機械はよく知られており、人気もあります。これはハーダーズ氏の多大の努力によるところが大きいのです。またデンマークでオペレートが順調なAM機の中には必らずバリー社とミッドウェー社の製品があります。

ーターの本社以上に大きなる物が見つかりませんでした。建物があっても快適さと便利さが欠けていました。仕方なくそこを使う契約をするまさに前日、劇的なことが起ったのです。というのは、ちょうど偶然にバリー・オートマーター社の隣の建物が空く予定だったことがハーダーズ氏の耳に入ったのです。氏はすぐに手を打ちこの建物を確保しました。今日までバリー・オートマーター社とDGA社は隣り合わせで、がバリー社に結連結した建物に入っているわけです！

バリー・オートマーター社がDGA社を買いとる前、すでにハーダーズ氏はオペレーションに深い関心を持つようになっており、なかでも、それまでにない形のオペレーションに興味を持っていました。同氏はずっと、映画館のロビーで運営する可能性を考えていたのです。これはデンマークでは試みられたことのないものですが、映画はこのです。人気のある娯楽なのです。もちろんここには同じ建物の中に、それぞれ別のプログラムを組んだ映画館があるものもあります。これらの映画館のメインロビーには必ず人がいっぱいいるにちがいない、かれらは待ち時間をなにか楽しめるもので過ごそうとするだろう、とハーダーズ氏は考えたのです。氏はこのアイデアをいろんなオペレーターに話してみたのですが、だれも興味を示しませんでした。

コペンハーゲンの映画館におけるオペレーションは、結局DGA社によってごくささやかに開始されました。ハーダーズ氏はこれを持続させるとともに、バリー・オートマーター社のショールームを訪れるどの顧客に対して、オペレーションが大成功しているのをこの眼で見ました。

DGA社はこうして現在コペンハーゲンの多くの映画館でオペレーションをしています。その中には、ただひとつのプログラムだけの映画館から二十八もの異なるプログラムを上映する映画館まであります。ハーダーズ氏によれば、三つぐらいのプログラムを持つ比較的小規模な映画館が一番いいとのことですが、その理由は同氏にもわからないそうです。このアイデアがこれほど発展したのは、ほんのここ四年間ほどのことで、それも大変な努力の結果やっと成功したのだ――ということはぜひ記しておかねばなりません。

映画館でのオペレーションは大変重要になってきているので、その整備は最優先となっています。の開始時間はまちまちですから、ロビーにはいつも人々がたむろしています。私はハーダーズ氏と共にそのいくつかを訪れましたが、そのひとつは同市の中心にあり、二十一台のゲーム機を設置していましたが、プレイしに入って来る客は必らずしも映画を見に来た客とは限らないのです。もちろん大半のプレイヤーはこれから映画を見ようとしている人か、見終った人たちですが、とくに決まっているわけではありません。最良で最新のゲーム機が真っ先に映画館に設置されるのです。

このオペレーションにはいくつかの問題点もあります。映画館主たちは、ゲーム機の設置で自分たちの収入がかなり増えることを知るので、たえず新製品を置くようしきりに求めます。これは他のロケオーナーたちの不満を引き起すことになるのですが、ハーダーズ氏は何があろうと映画館でのオペレーションが最優先だと言ってきました。DGA社は現在コペンハーゲンでロケーションとして最高の映画館をすべて確保しています。

DGA社は、映画館でのゲーム機オペに続き、自動販売機のオペに向いました。デンマークでは税の引き下げが、それも賃金が高く諸負担金も高いため、映画館主は軽い飲食物を売る売店の売り子をやとうのを嫌がるのです。そこでDGA社はゲーム機以外に、ホットドリンク、コールドドリンク、軽食、チョコレートなどを売る自販機を置いています。

考えが間違ってないことがすぐに証明されました。先日も私がコペンハーゲンに滞在した時、彼女のマドセン夫人の持つ大映画館には、いつも担当のサービス技師が一番目に訪れ、それから他の映画館に向うことになっています。設置されている機械は毎日映画館の開場前にチェックされます。一台故障していてもいけないほどに、このオペレーションは大事なのです。もちろんこの方針のおかげで、映画館からの整備を求める電話は少なくなっています。運営されるゲーム機はフリッパーとTVゲーム機で、ギャンブル機はありません。

DAB協会

コペンハーゲンの映画館は、バリー・オートマーター社にとって大変重要と考えられており、同社はシカゴから入ってきた新製品のロケテストをよく映画館で行なうほどです。それほど映画館のロケは完成されているのです。映画館は一般に正午開場で、各プログラムは最優先となっています。の開始時間はまちまちですから、ロビーにはいつも人々がたむろしています。私はハーダーズ氏と共にそのいくつかを訪れましたが、そのひとつは同市の中心にあり、二十一台のゲーム機を設置していましたが、プレイしに入って来る客は必らずしも映画を見に来た客とは限らないのです。もちろん大半のプレイヤーはこれから映画を見ようとしている人か、見終った人たちですが、とくに決まっているわけではありません。最良で最新のゲーム機が真っ先に映画館に設置されるのです。

このオペレーションにはいくつかの問題点もあります。映画館主たちは、ゲーム機の設置で自分たちの収入がかなり増えることを知るので、たえず新製品を置くようしきりに求めます。これは他のロケオーナーたちの不満を引き起すことになるのですが、ハーダーズ氏は何があろうと映画館でのオペレーションが最優先だと言ってきました。DGA社は現在コペンハーゲンでロケーションとして最高の映画館をすべて確保しています。

DGA社は、映画館でのゲーム機オペに続き、自動販売機のオペに向いました。デンマークでは税の引き下げが、それも賃金が高く諸負担金も高いため、映画館主は軽い飲食物を売る売店の売り子をやとうのを嫌がるのです。そこでDGA社はゲーム機以外に、ホットドリンク、コールドドリンク、軽食、チョコレートなどを売る自販機を置いています。

前に書いたように、デンマークでは他のオペレーションは、結局DGA社によって設立されました。ハーダーズ氏はこれを持続させるとともに、バリー・オートマーター社のショールームを訪れるどの顧客に対して、オペレーションが大成功しているのをこの眼で見ました。

DGA社はこうして現在コペンハーゲンの多くの映画館でオペレーションをしています。その中には、ただひとつのプログラムだけの映画館から二十八もの異なるプログラムを上映する映画館まであります。ハーダーズ氏によれば、三つぐらいのプログラムを持つ比較的小規模な映画館が一番いいとのことですが、その理由は同氏にもわからないそうです。このアイデアがこれほど発展したのは、ほんのここ四年間ほどのことで、それも大変な努力の結果やっと成功したのだ――ということはぜひ記しておかねばなりません。

映画館でのオペレーションは大変重要になってきているので、その整備は最優先となっています。の開始時間はまちまちですから、ロビーにはいつも人々がたむろしています。私はハーダーズ氏と共にそのいくつかを訪れましたが、そのひとつは同市の中心にあり、二十一台のゲーム機を設置していましたが、プレイしに入って来る客は必らずしも映画を見に来た客とは限らないのです。もちろん大半のプレイヤーはこれから映画を見ようとしている人か、見終った人たちですが、とくに決まっているわけではありません。最良で最新のゲーム機が真っ先に映画館に設置されるのです。

このオペレーションにはいくつかの問題点もあります。映画館主たちは、ゲーム機の設置で自分たちの収入がかなり増えることを知るので、たえず新製品を置くようしきりに求めます。これは他のロケオーナーたちの不満を引き起すことになるのですが、ハーダーズ氏は何があろうと映画館でのオペレーションが最優先だと言ってきました。DGA社は現在コペンハーゲンでロケーションとして最高の映画館をすべて確保しています。

DGA社は、映画館でのゲーム機オペに続き、自動販売機のオペに向いました。デンマークでは税の引き下げが、それも賃金が高く諸負担金も高いため、映画館主は軽い飲食物を売る売店の売り子をやとうのを嫌がるのです。そこでDGA社はゲーム機以外に、ホットドリンク、コールドドリンク、軽食、チョコレートなどを売る自販機を置いています。

DABを通じてハンセン氏は、デンマークのオペレーターたちのためにもっといい条件を獲得しようと懸命に頑張ってきていますが、これまでのところ成果はあがっていません。もちろんギャンブル機のオペレーションはあまり人気がありません。それに遊園地を除けば、デンマークにはアーケードゲーム場は全然ないのです。

Mary Openshaw

上の写真は、コペンハーゲンの映画館ロビーにて、バリー・オートマーター社の子会社であるDGA社が運営するゲーム機を背にしたカジノ・ハーダーズ氏。右の写真はデンマークの協会であるDABのトム・ハンセン会長

時計しかけのハート美人

連載⑨

遠藤嘉一と日本の娯楽機産業の歩み

葉狩 哲
（題字・遠藤嘉一）

娯楽機産業へ向けて

人生の選択

遠藤嘉一が開発した看板兼用菓子自動販売機はたちまちのうちに日本全国を席巻した。これは嘉一をはじめとする遠藤兄弟の努力の賜物といえるが、他方、娯楽に飢えていた当時の国民生活や世相が嘉一たちの拡販の後押しをした。

菓子自動販売機が当時の子どもたちにどれだけ人気があったのか、次の証言はそれを推し計るバロメーターになるだろう。

「近所の駄菓子屋の店先に、正ちゃんの絵を描いた看板があり、それに何か仕かけがしてあるというので毎日のように出かけました。もちろん自動販売機という言葉もなかった時代ですから、わたしたちは〝正ちゃんの看板〟とよんでました。一銭玉を入れるとチリンチリンと音がして、キャラメルが落ちてくる仕組みになっていました。毎日のように正ちゃんの看板の前に立ち、見ていたものです」

現在六十五歳になる大阪市内在住の男性は、当時を懐かしむように語ってくれた。彼によると、看板兼用菓子自動販売機は一方で故障も多かったという。

たとえばお金を入れても商品が出てこなかったり、自販機の側面を叩くと二個も商品が落ちてきたりするケースもあったようだ。

「駄菓子屋の主人の目を盗み、お金を入れずとも正ちゃんの看板を叩いたり揺すったりすると、運がよければキャラメルが出てくるわけです。そのうち、主人の監視が厳しくなって、そんないたずらもできなくなりました」（前述の男性）

初めて嘉一が開発したゴム製品自動販売機は、純粋に省力化、いや妻の代理を務めるものだった。

そして看板兼用菓子自動販売機は、むしろPR機能を中心とした娯楽要素が強かった。

つまり、ここで嘉一は意識するしないにかかわらず、人生の岐路に立たされ、一つの選択を行なっているのである。

省力化を目的としたゴム製品自販機を追求していけば、当然各種の自動販売機に結びつく。いわば機能性の追求である。

一方、菓子自販機は、ディスプレイ効果を高める要素が強く、いわば客寄せを目的としていた。ちょうど遊園地を外から眺めると、観覧車やジェットコースターなど変化に富んだ乗り物が子ども心を魅きつけるように、〝正ちゃんの看板〟が娯楽に飢えていた子どもたちを魅了した。

そして嘉一は同じ〝機械屋〟でも、娯楽的要素の高い分野を選んだ。

あるドラマ

どちらかを選択するかによって、その後の人生を大きく左右するというケースは多い。

大正末期から昭和の初めにかけて、嘉一が開発した看板兼用菓子自動販売機と同じような機械をつくって販売していた中山一郎（元・中山工業㈱社長）は、その後、自動券売機を製造し、自動販売機メーカーとしてトップクラスの会社を築いた。

嘉一が〝娯楽〟を選択したなら、中山一郎は〝機能〟を選んだのである。

それに関連して、アミューズメント産業誌（昭和五十二年五月号）に興味深い対談が載っている。

『アミューズメント・自動販売機の揺籃期を語る』と題されたもので、中山工業社長・中山正徳と遠藤嘉一の対談である。

いうまでもないが、中山正徳は、中山一郎の息子である。その対談の中に次のようなくだりがある。

遠藤 大阪で、大正十三年に始めたのです。私は医療機械をやっていたものですから、ちょっとしたきっかけで、菓子の自動販売機を作り、その年の末から十四年にかけて東京にも売りに来ました。

中山 ああ、それじゃ、同じ頃ですね。

遠藤 正ちゃんとリスというのがその頃、流行のマンガでしたもので、それを使って。

中山 そうでしたね。うちがやったのは、のんきな父さん。

中山 話を聞きますと、遠藤さんが遊戯機械の方へ行かれて、うちの方はそのまま自動販売機に残って、乗車券の販売機を手がけていったということですね。その辺でわかれたという訳でしょうね。

（中略）

嘉一は対談の中で大正十三年と語っているが、関東大震災（大正十二年）直後の東京に、菓子自動販売機を売り込みに出向いていることから、ゴム製品の自動販売機を考案したのは大正十二年と思われる。

出発点は同じだが、ある選択を境にまったく別の人生を歩む。そして幾年もの歳月を経て、それぞれの分野で功なり名を遂げた二人が再会し、昔を偲んで語り合う。

人生はドラマというが、この対談に限らず、嘉一の歩みは、まさにドラマそのものである。

看板兼用菓子自動販売機の後に開発した「菓子販売機付玉運び機」

台湾での半年

大正十五年十二月二十六日が昭和と改元された第一日である。

昭和の幕あけは、一方では近代的な盛り場銀座が出現するような新しい現象を見せ、他方では大正中期に終わった第一次世界大戦後の生産過剰による不況をかかえて始まったのである。

看板兼用菓子自動販売機や飲料水自動販売機で日本のマーケットを掌中に治めた嘉一は、次に海外を目ざすのである。

台湾へ長期出張したのは昭和二年のことで、時に二十九歳の若さであった。

これは新高製菓とタイアップした販売戦略で、嘉一の考案した自販機を販売すると共に、新高キャラメルの売上げを伸ばそうというねらいがあった。

嘉一にとって二度目の海外である。金融恐慌などで未曽有の混乱期にある日本を離れ、嘉一は台湾で販売に注力する、というよりもっぱら鋭気を養ったのである。

自販機の販売・メンテナンスの業務を行なう一方で、台北で十銭ストアを開設したり、乞われるままに異業種のスポンサーになったりしている。

およそ半年間、日本で味わうことのなかった解放的な気分を満喫したのである。

この台湾での半年間は、嘉一を人間的にひとまわり大きくさせた。自分の生き方を、今後歩むべき道を、異国にてじっくり考え直す機会に恵まれたのである。

そして結論として導き出したのが「子どもたちに夢を与える仕事をしていきたい」という構想であった。

宝塚新温泉へ

遠藤嘉一は帰国すると、本格的に（娯楽）に取り組み始めた。

その頃になると、自動販売機の売れ行きも下火になり、自販機から遊戯機へ転換を図るには絶好のタイミングであった。

宝塚で嘉一の関心をひいたものは、大型機械よりも、自分がつくってきた菓子自動販売機に近い小型遊戯機であった。

とりあえず彼は、菓子自動販売機のノウハウを使って神社形『おみクジ機』をつくり、宝塚新温泉との関わりを築いた。

この『おみクジ機』もゼンマイ仕かけで、五銭を入れると人形がおみクジを運んでくる仕組みになっていた。

当時の遊戯場の担当課長は、後に東京テアトルの会長になった吉岡重三郎、そして直接の担当者は高本主任であった。

嘉一は『おみクジ機』を契機に、高本主任と親しくなり「もっといろいろと研究したい。ついて

宝塚新温泉に納入した神社形高級御みくじ機。五銭を投入すれば中の神主がおみくじを授かりお客に渡す仕組みになっている。

まず彼は、娯楽分野にどういう機械があって、子どもたちにどのように利用されているのかを調べはじめた。つまり情報収集からスタートしたのである。

それまで場あたり式に職業を選んできた嘉一の娯楽にかける意気込みが、そのことだけで十分にうかがうことができる。

情報収集の過程で、嘉一が宝塚新温泉（現・宝塚ファミリーランド）にたどりつくのは当然のなりゆきであった。

宝塚新温泉は、阪急電鉄の創業者として知られる小林一三の構想により生まれたわが国初の大規模遊園地で、明治四十四年五月に開園されたもの。

は宝塚へ毎日来れるように便宜をはかってもらえないか」と頼み込み、阪急電車の乗車券まで貰っているのである。

いかに嘉一が、宝塚新温泉の遊戯機に興味を示したかがわかるエピソードであろう。

宝塚ヘフリーパスの嘉一は、毎日のように熱心に機械を見てまわった。

遊戯場が嘉一をとりこにしたのは、温泉場横にある遊園地の中でも温泉場横にある遊園地の中でも温泉場横にある遊園地の中でも

話題のマシン

各場面をリアルに映し出す

女子ボウル競技

デコカセットで「プロボウリング」

TV画面上でボウリングを楽しむDCシステムのTVゲームカセット「プロ・ボウリング」が、データイースト㈱（本社東京、福田哲夫社長）から三月十四日発売となった。

これは女子ボウラーをレバーとボタンで操作しボウリングをするもので、リアル感を強調した画面とテクニックを駆使できることが特徴。

レバーの操作は左右でボウラーの位置、上下で球質（上方向でボールが左へ、下方向で右へ転がっていく）を決める。画面左端にボールスピードを表わすメーターがあり、ランダムにスピードの強弱を表示しているので、投げるとゲーム終了だが、投げたいスピードに合わせてタイミングよくボタンを押すと、ボウラーがボールを投げる。ボールがピンの前に来ると上部から見た画面に変わり、ピンの倒れるようすがよくわかる。また画面左側にはレーン全体を上から見たスコープがあり、ボールの転がっていくようすを表示している。倒れたピンは上部のスコア表に記入されていき、十フレーム（一ゲーム）までができる。またスコアとは別に倒れたピン、ストライク、スプリットなどを取った場合に応じた得点も表示され、テクニックにより高得点となる。

テープ単価四万三千円。

プロ・ボウリング

愛情あふれる小型乗物の

フクロウの親子

ホープから定置型で発売に

親と子のフクロウのむつまじいようすを表現した定置型乗物機「ふくろうの親子」が、㈱ホープ（本社工場川崎市、小野定良社長）から三月中旬発売となった。

これは太い木の途中にかいて、これに向かい合形で大きな親のフクロウがいるというメルヘンチックな定置型乗物機。フクロウはカラフルな色彩になっており、親のフクロウの背中部分に座席がある。

親フクロウは左右のローリングをしながら、子のフクロウに近づいたり離れたりするという動きをする。作動時間は九十秒（切替可能）。子どもは「むら祭り」「うたのまち」「うみ」「なかよしこよし」「ちょうちょう」の六曲がある。

定価五十八万円。

ふくろうの親子

自動車で風船を割っていく

バン・バンカー

キワコから麻雀「Mr・ジャン」も

㈱キワコ（本社工場神奈川県相模原市、福田龍雄社長）から、車で風船を割っていくというTVゲーム機「バン・バンカー」が三月五日発売となっており、敵を退治しながら麻雀の役作りをするTVゲーム機「ミスター・ジャン」が三月十七日発売となった。

「バン・バンカー」はサンリツ電気開発によるもので、車を走らせ迷路状コースにある風船を割っていくゲーム。

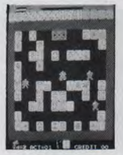
危険が迫った時ボタンを押すとジャンプし、風船上に着地すると再度ジャンプ（トランポリン上では四方向いずれへもジャンプ可能）。その時敵の車を飛び越すと得点。エネルギー風船を取るとボタンでミサイルを発射し敵を撃破できる。風船が残り八個になるとその中の一個が点滅し、これを割ると全風船が一度に割れて高得点となり一パターンクリア。車三台でゲーム終了だが、一定得点以上で一台追加される。

基板販売のみで定価八万八千円。

「ミスター・ジャン」はキワコ開発のもので、"ミスター・ジャン"を四方向レバーで操作し、"ノーテン君"の襲撃を避けながらランダムに並んだ牌（迷路状）を一個ずつ運んでいき役を完成させていくゲーム。

牌はレバーを操作しボタンを押すと飛ばされる（先にボタンを押しておけばワンステップずつ動く）。動く方向に並んでいる牌は壊れ、そのあと違う牌が現われる。牌を飛ばしてノーテン君を退治でき、パワーサイコロを取ると体当り攻撃ができる。こうして画面上部の手牌入口に牌を入れて、いくと最上部にその牌（不要牌は壊せる）が並び、表示タイム内に役が完成すれば一パターンクリアで残りタイムはボーナス得点。タイム内にクリアできないと一人アウト。三人アウトでゲーム終了。

基板販売のみで定価九万三千円。



ミスター・ジャン

バン・バンカー

カチカチ山のタヌキ
ではいけませんね!?

私たちはギャンブル機や
無断コピー機のない
健全なAM業界を
めざしています。

手塚商会 代表者 手塚明雄
〒663 兵庫県西宮市高松町16-15 ☎(0798)66-0811

オペレーターへ朗報!!
レオのゲームキャリーは積み込み，そして運搬
すべて 一人で 楽々 OK◎

2ツに分割できるので車への収納が楽です
機械をたてにはこぶのでどんなせまい入口でも自由に出入りできます。
機械の安定がよく14〜20インチどれでもはこべます。

※ なによりも軽く、便利、そして安価!!
¥19.800.00
御注文は ☎ 0488-53-3019
株式会社 レオコーポレーション
〒338 埼玉県浦和市神田297 振込銀行 太陽神戸銀行北浦和支店
(口座番号) ㊫No56569

話題のマシン

世界初のLDP・TVゲーム機

アストロン・ベルト

セガ社からいよいよ発売へ

光学式ビデオディスクを組み込んだ高画質TV

ゲーム機「アストロン・ベルト」が、㈱セガ・エンタープライゼス（本社東京、ローゼン社長）から四月上旬いよいよ発売となる。

これはパイオニア㈱のレーザー・ディスクを採用した宇宙戦争ゲームで、鮮明な画質、長寿命、ランダムアクセス機能による瞬時の場面展開などを特徴としている。

プレイヤーは操縦桿でスペースシップを操作し、迫ってくる敵の飛行物体を発射ボタンでやっつけていく。レーザービーム砲が敵機に命中すると瞬時に大爆発のシーンに変わり、次の場面へと展開する。場面はUFOの襲来、アステロイドの大群、巨大なブラックホールなど全部で十三場面があり、それぞれゲーム進行に応じてランダムに移り変わる。スペースシップ三台が敵に撃破されたり、敵基地内部の壁や岩場に衝突すればゲーム終了。

なおコックピット型の座席には低周波振動式オーディオチェア"バイブラシート"が採用され、爆発シーンなどの時に体に振動が伝わり、ステレオサウンドとともに臨場感を盛り上げる。ディスクとコントロール部を交換することで、他のゲーム内容に変えることができるようになっている。

定価はコックピット型百二十五万円、アップライト型百八万円。

アストロン・ベルト

アストロン・ベルト（コックピット）

定置型乗物機を

豪華な仕上げで

加藤から「クラシックカー」

一九一三年式米国車「マーサー・レース・アバウト」を採用した定置型乗物機「クラシックカー」が、加藤鈑金工業（本社大阪府茨木市、加藤繁一社長）から三月中旬発売となった。

これはこった外装で木製の車輪スポーク、革製のボンネット上のベルト、真ちゅうの補強具を使用するなど豪華なもの。動きはピッチングとローリング。作動時間は六十秒、九十秒、百二十秒の三段切替。電子音（二曲）と音声（二種）発生装置付き。黄色と緑色の二種類がある。二人乗り。

定価七十万円。

クラシックカー

"マイナーボーイ"が

果物を上げ下げ

ローラートロン「ミンキー・モンキー」

㈱ローラートロン（本社東京、森真一社長）からTVゲーム機「ミンキー・モンキー」が三月中旬発売となった。

これは㈱テクノスジャパンとの共同開発によるもので、画面上部に表示される指示に従って"マイナーボーイ"がフルーツを移動するというゲーム。四方向レバーとジャンプボタンを操作する。

画面上部から伸びた数本の棒にリンゴやブドウなどの果物があり、果物の絵と「上げて」「下げて」などの指示が表示されるとともに、移動すべき位置が"指示ワク"に表示される。マイナーボーイは飛び回る"クレージースネーク"や果物を食べたり石を投げてくる"ミンキー・モンキー"を避け、棒から棒へと飛び移って指示どおり動かすと次の指示が出る。スタミナドリンクを取ると無敵となる。一定タイム内に十回成功すると一パターンクリアで、残りタイムに応じてボーナス得点が入る。三人アウトでゲーム終了だが、一定得点以上で一人追加される。

基板販売のみで定価九万八千円。

ミンキー・モンキー

キャラクターものの乗物機

「マイバルーン」

ナムコから定置型キティちゃん

人気キャラクター"キティちゃん"を採用したもので、動きは左右のロ

ティのマイバルーン」が、ーリング。作動時間は九

㈱ナムコ（本社東京、中十秒（切替可能）。メロ

村雅哉社長）から三月下ディー付き。一人乗り。

旬発売となった。定価五十八万円。

これは同社が㈱サンリ

ハローキティのマイバルーン

ミニアップ チワワ デビュー!!

組み込み例

●高さ 1,020mm 奥行き 430mm
幅 430mm
●アジャスター付き
●レバーパネル・コインシューターは、オプションです。

※修理・改造に際しては電気用品取締法を遵守しましょう

Kアンド商会 大阪府東大阪市高井田本通5-2 ☎06(783)6362㈹

YOUR GAMES

我々は、あなたのどんな要求にも
答えるべく準備しております。

We are getting ready
to answer your all request.

レジャーシステム
日東エレクトロニクス㈱
〒577 東大阪市長田東1丁目56 ☎(06)788-8855㈹
NITTO ELECTRONICS 1-56 Nagatahigashi,Higashiosaka, 577

本格マージャン3人打ち!

1プレイヤー 2コンピュータ対

雀豪

JANGOU

好評発売中!

あらゆる電子パーツからキャビネットまで…

FOR GAME MACHINE PARTS & CABINET

新製品の開発・製造を行なっている当社の豊富な経験を生かし、ゲーム機に関するあらゆる部品を取り揃えユーザーのご要望にお応えします。

SNK 株式会社新日本企画

本社 大阪市淀川区東三国6丁目1番45号 〒532 ☎(06)396-1621(代)
東京支店 東京都台東区浅草橋5-4-4ジュエル秋葉原 〒111 ☎(03)866-6175(代)
福岡営業所 福岡市博多区博多駅東3丁目3-16川清ビル304号 〒812 ☎(092)471-8612～3
むつ営業所 青森県むつ市新町12-4 〒035 ☎(01752)2-7780
東大阪営業所 東大阪市吉田7-2-35ホワイトシャトー1階 〒578 ☎(0729)65-0533

Asahi MASCO W. MÜLLER GERMANY

実績のメカニズム

メカ＋電子の時代

新製品 電子セレクター810-E

あらゆる角度から研究しつくしました。
イタズラ・不良疑貨から解放されます。
コインセレクターに頭を痛める事は無くなりました。

コインの種類	外径(mm)	厚さ(mm)
￥500	26.5φ	1.8
￥100	22.6φ	1.7

▲上記の種類の硬貨を選択して下さい。

●特長

1. 従来のセレクターとの互換性も確保してあります。
2. メカ機構では限界のあった選別機構を思いきって電子化。
3. 従来のイタヅラ(ハリガネ、糸ツリ)を完全シャットアウト。

●電気的接続仕様

●端子説明

端子番号	名称	入出力別	電源状態および入出力信号条件
1	+5V (電源用端子)	入力	DC4.75V以上5.25V以下の電圧を1A供給すること。(実測では、正貨受入時330mA、待機時4mA)
2	0V (電源用端子)		
3	OUT (識別信号用端子)	出力	正貨が通過した場合、内部トランジスタが導通状態となる。(100ms±50ms間、1.5V以下) それ以外は、カットオフ状態である。
4	GND (識別信号用端子)		内部にて0V(電源用端子)に接続されている。

謹告

田度弊社製品を御愛顧賜わり誠にありがとうございます。電子セレクター810-Eは、全体および各部の機構につき、特許、実用新案、意匠等を申請してあり、その一部は、既に登録および公開され、工業所有権によって保護されております。
これと同じ構造のコピー品を正当な権利もなしに製造販売し、または、購入使用した者に対しては、上記出願に係る発明考案が出願公告された際に法に基づく補償金を請求し、また法に基づき使用を差し止められることにもなりますのでかかるコピー品の購入使用をなさらぬよう警告致します。
昭和57年7月
代表取締役 安部 寛

信頼と技術のふれあい

Asahi SEIKO CO.,LTD 旭精工株式会社

本社/東京都港区南青山2-24-15青山タワービル2F 〒107 ☎03(401)6181
営業所/東京都台東区竜泉3－7－3 〒110 ☎03(876)3405

●詳細は本社または、営業所宛にカタログをご請求下さい。

連載小説〈23〉

朝日のごとく爽やかに

和佐 健吉

探偵について（W）

「淳介さんてよぶのもよびにくいような雰囲気をもっているのじゃないあなたの場合は」

「そうかな」

「よく言えば隙がないとでも言えないことはないかもしれないけど。ほら、イロケがない人とか言うんじゃない。非常にそっけないのねその外に表われ漂っているオーラが」

「ふうん、考えるな。キミはオーラがキックするのかね」

「いえ、いえ、これはほんの軽い冗談に過ぎませんことよ」

「弁解じみてしまうけど、それにさ、別にキミに弁解する必要もないことだけど」

「弁解して欲しいわ」

「なぜ」

「それはあなたのオーラにくっきりと愛が映し出されてるから」

「また大時代なことを言う」

「本当は私は心霊に感能出来るのではないかとしばしば感じることがあります わ」

「ではますます弁解を必要としない訳だ」

「さっきそれは軽い冗談にすぎないと言ったばかりでしょう」

「どちらが本当か分らなくなるばかりだよ」

「こう言いたいのではないかと一応は推察は出来ています」

「どういう風になんだい」

「ボクは実は非常にナイーヴなホットでウォームな心をもっているのだがこれだけで生きてゆくらせながらその女性は電話に行った。

すぐ帰ってきて眉をひそめ。

「通じませんわ。もう社には誰もいないようです」

「困ったな」

「どうしましょう」

「キミはもう帰ったほうが」

「でも」

「遅くなっちまうよ」

「遅くなるのは別にかまいませんわ」

「お父さんやお母さんに叱られるよ。お仕置でお尻をぶたれたら困るだろう」

「冗談のつもりでしたらまったく効用がありませんわそんな話、小学生でもちょっとましな話をつくれるのではないこと、イマドキの子はすんでるのだから、それに私は父母と一緒に住んでいるのだから間違いっこないわよ」

「そんなインチキなオーラの話にのるものか」

「さあ、どうします」

「雄介はどうしたのかな」

「社に電話してみようかしら」

「うん」

可愛らしいのにはりきって逞しい腰からヒップの線をブルーのドレスに優雅に柔らかく浮かべ揺

「そうですわね」

淳介は椅子から立とうとして今夜の酒が意外に脚にこたえてきているのを感じた。

両肩でスウィングドアを押してイキに店を出ようとしたら

「酷いわ」

と顔のほうにスウィングしてきたドアを咄嗟に両手で押しもどしながらその女性は顔を翳めていいにかられた。

シルクの服が触れたり離れたりする度にシルク特有のきしるような擦過音をさへ聴いたような気がした。

初夏の夜の冷気で熱を醒ますのも悪くないだろうとしばらくはゆったりと映画のセットのような街並をネオンやイルミネーションがシルクの服に綺麗に映えるのを楽しみながらそぞろ歩く。

雄介のことがなかったら気分を晴らして歩けるのになあ。

二人ともそういう気持で舗道を歩いていた。時はこの時、実にゆったりと流れていた。

二人は流れに行きついてしまう。

行き止り橋である。

黄金時代のハリウッドのセットから、やくざ映画時代の東映のセットへと背景があたかも回り舞台のように一転してしまう実に奇妙な街である。

流れからは幽かにヘドロの異臭が漂ってくる。

「今日のところはまず家に帰ろう」

「それは、ちょっと無責任ではないこと」

「仕様ないだろう。こちらが約束通りに待っていたのだから、無責任といえばむしろ雄介のほうが無責任なんだよ」

「そんな言いかたをなさるから、あなたってイロケがないように見えますことよ」

その女性は心なしか淳介の肩にねかせている頭と背に触れている乳房とを強く押してきたようだった。乳房で押されるのは心持よかったが頭で押されるのは鎖骨にひびいた。

髪が鼻孔をくすぐり嚏がでそうだったが耐える風に吹かれた髪の中から型がいい耳朶が見え隠れしている。

「雄介の家に行ってみようか」

「そうね」

「雄介の家を知ってるかね」

「住所だけなら。でも会社の名簿は自宅に置いてあるから」

「よかった。ボクのキックが効いたのさ」

「馬鹿な」

と言いながら淳介の腕を両手で挟むようにして頭を軽く淳介の肩にあずけてきた。

淳介は背に柔らかだけど弾力がある乳房の感触が押してくるのと甘くかぐわしい髪が顔をなぶってくるのとで眩しいおも

TB BIRDIE KING 2 TM
18ホール

バーディー・キング 2

打ったボールを鳥がいたずらしたり，風向きに影響されたり，芝目によりフックやスライスなどの微妙なタイミングが楽しめる18ホールの本格的ゴルフゲームです。

MYSTERY FALLS TM

ミステリー・ホールズ

1人から3人まで同時にプレイが楽しめ、片側だけのコンパクトなデザインです。プレイヤーは左右に動いている"U.F.O"を狙って、中央を通過させるとミステリーボーナスが払い出されます。

メダルゲーム機の設置運営につきましては「メダルゲーム場運営基準」を守ってご使用下さい。

SUPER Orbit

スーパー・オービット

VARIターゲットが点灯している時に、ターゲットを最深部までヒットすると、スペシャルが与えられ、最終ホールの時はボーナスが2倍になるなど楽しさいっぱい!!

Gottlieb

CYCLING RACE TM 300M

サイクリングレース300M

コースは平地コースと山岳コースがあり、登り坂にさしかかると、ペタルが重くなるなどの本格的サイクリングが気軽に楽しめ、体力づくりにも役立つサイクリングレースです。

DOUBLE CHANCE

ダブル・チャンス

1人～4人まで同時にプレイすることが出来，従来のクレーンに比べ，花形を象った豪華なデザインで，2度景品が狙えるダブルチャンス方式のクレーンです。

株式会社タイトー®
本社 東京都千代田区平河町2丁目5番3号
タイトービル ☎03(264)8611(大代表)〒102
TAITO CORPORATION

アミューズメント・マシンの製造・輸出入・販売・賃貸／屋内外レジャー施設の企画・設計・施工・運営サービス

Overseas Readers Column

Few New Games At NAO Expo'83

The NAO Amusement Expo 1983 sponsored by the Nihon Amusement Machine Operator's Association (president, Hiroshi Uchida) was held on March 16–17 at the NS Building, Shinjuku, Tokyo. A total of 59 firms – 18 more than last year – exhibited, and there were many kiddie rides, arcade video games and the like. Results were generally favorable.

According to an announcement made by the NAO Secretariat, the number of people in attendance was about 3,500 on March 16, and about 4,000 on March 17 – including those who visited two days; about 280 from about 15 foreign countries also attended. The sponsor said that while the number of exhibitors was larger than the 1st show last year, that both the size of the exhibition and the number of visitors also increased. Due to the initiation of unique admission collection system, the sponsor increasingly feels certain that next year's Expo will be another success.

The most salient characteristic feature of the current show reflects the intention (at least on the surface) of the sponsor, to ban totally the exhibition of gambling machines and also the distribution of printed matter (catalogs, magazines, etc.) that feature gambling machines. As one of the leaders of a community responsible amusement business, NAO has asserted that gambling machines should not be brought into exhibition halls. In fact, with the exception of a few exhibits, gambling machines were not exhibited at the current show. Despite the sponsor's intention, some gambling machines were exhibited, and catalogs and magazines were distributed in violation of exhibition rules. At the same time, it has also become evident that NAO itself has assumed a very ambiguous attitude towards gambling machine problems.

Towards spring, Hope, Toyo Gorakuki, and others exhibited excellent new kiddie rides. In the category of arcade games, about 20 video games were exhibited by 12 firms, including Taito, Sega and Data East. But, the vast majority of the current exhibits had already been unveiled prior to the show. Some people even said that there were no new exhibits that had not been previously unveiled. If all the exhibits are not new, such a show must be labeled only an all-inclusive Expo. Actually, however, Namco, Nintendo, Nichibutsu and other leading video game manufacturers did not exhibit their products. To make matters worse even Universal which participated in the show, did not exhibit its products. These events have brought into question the very significance of the NAO Amusement Expo.

In the category of arcade games other than videos, there were a few exhibitors, such as Kasco, Komaya and Meisho who did unveil new products. For the parts suppliers, Asahi Seiko, Kaga Denshi and a few other firms exhibited. Asahi Seiko exhibited Wico's joysticks as a step in its tie-up with Wico Corp. of the U.S.

The NAO Secretariat was not able to invite exhibitors from overseas. But, as an agent of Williams of the U.S., Leo Electronics exhibited Williams' flipper pinball and video games. Similarly, Taito agent for Gottlieb exhibited flippers by Gottlieb of the U.S.

Sanritsu and Kiwako Hold A Private Show Unveiling Three Videos

On March 2, Sanritus Electronics Co., Ltd. of Sagamihara, Kanagawa (president, Yoshio Akutsu) and Kiwako Co., Ltd. of Sagamihara (president, Tatsuo Fukuda) held a private show at the Tokyo Daihanten, Shinjuku, Tokyo, and unveiled three new video games. They are in the same capital group, and have jointly developed and manufactured their videos.

At the show, "Van Van Car", "Mr. Jong" and "Centipede" were unveiled. "Van Van Car" is a game in which a car runs along a labyrinth-like course while breaking balloons. "Mr. Jong" is a new version of Japan's mahjong video. "Centipede" is a video game licenced by Atari Inc. of the U.S. All these three videos will be sold in the form of PC boards.

Editor: *Masumi Akagi*
Publisher: **Amusement Press, Inc.**
9-16, Kamiyamacho, Kita-ku,
Osaka, 530 Japan
©1983 Amusement Press, Inc.

Deco Unveiled LDP Game Tied Up With Sony And Kadokawa

On March 8, Data East Corp. of Tokyo (president, Tetsuo Fukuda) held the press conference at the Hotel New Otani, Tokyo, and announced that it developed a video game with a video lazer disk player (LDP). At the AM Show held last year, Sega Enterprises Ltd. unveiled "Astron Belt" which used the trade's first LDP, and has continued to develop LDP-aided videos. Data East is the second front runner in this area.

Data East's LDP video game utilizes Sony's optical LDP. The background pattern employs "Genma Taisen" (a Japanese monster war), an animation film produced by Kadokawa, and is the talk of the town. Thus, Data East's LDP video game has aroused much interest along with the growing popularity of the film. According to Data East, only 30% of the new video game has been completed, but will be completed by the end of April. It is said that, apart from Sega Enterprises and Data East, Taito and Namco are also developing LDP video games.

Data East Moved Head Office And R&D Division

Data East Corporation has recently moved its head office and the R & D division to new addresses, and from March 28, its operations were started at the new office. In view of the conventional narrowed office space, they have moved to the new office which is relatively easy of access. The R & D division occupies Data East's own building named "Data East Building". The new addresses are as follows:

Head Office: Peace Ogikubo Bldg. 2-31-12, Kamiogi, Suginami-ku, Tokyo 167. Tel: (03) 392-4151

R & D Division: Data East Bldg. 4-41-10, Minami-Ogikubo, Suginami-ku, Tokyo 167. Tel: (03) 331-5441

Incidentally, on March 22, Data East invited trade people to its new office, and held a splendid party to announce the removal. President Fukuda stated the corporate achievements, objectives, etc.

Konami Unveiled Its "Rock'n Rope"

On March 3, Konami Industry Co., Ltd. of Osaka (president, Kagemasa Kozuki) held the company's first private show at the Royal Hotel, Osaka, and unveild its video game "Rock'n Rope" for the first time in Japan.

According to Konami, the new video game is being tested in some areas in Japan. So, doubts remained as to whether it would be unveiled at the show. The show, however, was a success with about 250 visitors, they said, with "Rock'n Rope" unveiled as a table type. Additionally, only one unit of "Juno First" was exhibited for demonstration purposes.

Jaleco Licenced Its "Pop Flamer" To Stern of USA

Japan Leisure Co., Ltd. of Tokyo (president, Yoshiaki Kanazawa) announced that in February it licenced its video game "Pop Flamer" to Stern Electronics, Inc. of Illinois, U.S.A. The licence covers sublicencing rights in the area of consumer products. Concerning coin-operated games, Japan Leisure will send PC boards to Stern which has been granted exclusive sales rights for the whole of the North, Latin and South American markets.

Japan Leisure also said that from April 1 it will change its name to Jaleco Co., Ltd. Japan Leisure is already using the new name overseas. So, the current change is not actually a new move. Commenting on the change, Kanazawa said that he hoped the new name would freshen the company atmosphere.

BLOOD PRESSURE & PULSE RATE CHECKER TM

COIN-OP-VERSION

Model: BP-101U
Fully automatic physical computer BLOOD PRESSURE CHECKER. Reading updates on large LED display for SYSTOLIC, DIASTOLIC and PULSE RATE. Reading accurate to ±3mHg under normal operating conditions.
Developed and manufactured by LTI.

International Modifications Available:
To meet all foreign power requirements.
To accept all foreign coins.
To display all foreign language copy.

LTI
LEISURETRON INDUSTRIES CO., LTD.
LTI COMPUTER LABs
Ohtake Bldg. No. 26-30, 2-chome, Miyasaka, Setagaya-ku, Tokyo
Tel: (03) 425-0844
Telex: 2427003 LETRON J
Cable: LEITRON TOKYO

in A.D.2012 from the story of ZIX

namco

XEVIOUS ゼビウス

プレイするたびに謎が深まる!!

ゼビウスの全容が明らかになるのはいつか。

神秘感あふれる画面美!!

コンピュータ・グラフィックスはここまできてしまった!

いま各方面で注目されているコンピュータ・グラフィックス
「ゼビウス」はコンピュータ・グラフィックスの高度に洗練された映像で、
いままでにない新しいゲームの世界を創りあげた。
目にも鮮やかな草原のグリーン、海のブルー、メラメラと焼け残る爆撃跡、
急旋回して舞い戻っていく敵機……。
どれをとっても存在感に満ち、神秘的な美しさにあふれている。
"こんなにもビューティフルな世界があったのか"——
ビデオ画面を見ているだけでも楽しくなってくる。

流れるスクロールする画面! この奥にどんな謎が隠されているのか?

森林、草原、川、港、海、飛行場、ナスカの地上絵…とパックが流れていく。空中からはトーロイドが襲来し、地上からはログラムが攻撃してくる。次にはどういう場面が展開するか、何が襲撃してくるか? プレイヤーはいやがうえでも期待に胸が高鳴る!!

Ⓐ—1 バキュラをかわしながら、ガル バーラを攻撃。

Ⓐ—2 攻撃終了後、海上を飛行。タルケン1機が襲来。

Ⓐ—3 入江を横に見ながら飛行。ジアラ編隊がやってきた!!

Ⓑ 敵の飛行場を攻撃したあと、ドモグラム、ガル デローク に向かうソルバルウ。

Ⓒ トーロイドの飛びかうなか、グロブダーを攻撃。命中して大爆発するグロブダー。

Ⓓ ナスカ地上絵の全体図ついに現わる!!

多彩なキャラクター! 20種以上のキャラクターが圧倒的な質感で迫ってくる!

コンピュータ・グラフィックスの洗練画像は、キャラクターにもっとも明らかにあらわれている。ゼビウスにはなんと20種以上ものキャラクターが登場!! それぞれ磨きあげられた形と個性・ネーミングをもち、洗練された動きで次々と迫ってくる。

ガル デローク
多数の弾を連続して撃ってくる。

ゾルバク
破壊すると、敵の攻撃が減少する。

ドモグラム
道に沿って移動しながら攻撃してくる。

ギド スパリオ
高速で急に飛来してくるので要注意。

ジアラ
有人機。回転しながら攻撃してくる。

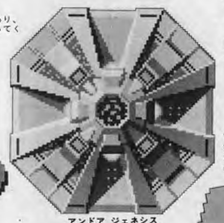
タルケン
有人機。攻撃後は即座に退却する。

バーラ
大小あり。攻撃してこない。

ログラム
流るところにあり、弾を次々と撃ってくる。

地上物 空中物

グロブダー
有人の水陸両用車。攻撃してこない。



アンドア ジェネシス
敵浮遊要塞。

カビ
有人機。攻撃後は旋回して退却。

トーロイド
無人機。命をひるがえしながら飛んでくる。

ザカート
突然、空中に出現。消滅と同時に弾を発射。

ゾシー
くるくる回りながら攻撃してくる。奇怪な動きには注意。

ボザ ログラム
4つの砲台から撃ってくる。中心部を攻撃すると、すべて破壊される。

バキュラ
敵の建造材料。撃っても破壊できない。

※このほかにも多数のキャラクターが登場!! そのなかには隠れキャラクターもあって、魅力満載。

敵浮遊要塞アンドア ジェネシス

エリアが進むと、敵の浮遊要塞アンドア ジェネシスが出現!! 巨大なその姿はまさに圧巻。アンドア ジェネシスをいかに攻撃するかがクライマックスだ。

中心核(コア)
ここにブラスターを命中させると、要塞の機能は完全に停止。

砲台(アルゴ)
ここからは激しく攻撃してくる。これをいかにかわすかがポイント。

●ソルバルウ
得点が20,000点と60,000点に達すると、ソルバルウが1機ずつ追加。さらに60,000点ごとに1機ずつふえる。

攻撃性・操作性アップ!

ゼビウスには、空中物・地上物攻撃用に2つのボタンがあり、ソルバルウ(マイシップ)は8方向レバーで操作する。

8方向レバー
手なりにソルバルウが動くため、プレイヤーは思うまま操作できる。

ザッパー
空中物攻撃用。1画面あたり3発も連射でき、攻撃力が飛躍的にアップ。なお、フルオートでも発射できる。

ブラスター
地上物攻撃用。照準を合わせて発射。地上物のほうが高得点。

※ザッパー、ブラスターは左右に1つずつあり、右撃ちも左撃ちも可。

仕様

- ●高さ:603mm(±100mmまで調節可)
- ●横幅:863mm ●奥行:563mm ●重量:62kg
- ●使用電源:AC100V ±10V(50/60Hz)
- ●消費電力:101W ●1人1ゲーム:100円(切換可)
- ●ブラウン管:18インチカラーモニター

© 1982 NAMCO
ALL RIGHTS RESERVED

「遊び」をクリエイトする——株式会社 ナムコ

本社 〒144 東京都大田区蒲田5-38-3 朝日ビル TEL 03(736)1211(大代)
営業本部 〒146 東京都大田区多摩川2-8-5 TEL 03(759)2311(代)
関西事業所 〒556 大阪市浪速区難波中3-4-40 南大阪ビル TEL 06(649)5311(代)
中部事業所 〒460 名古屋市中区大須2-23-3 TEL 052(231)6731(代)
北海道事業所 〒003 札幌市白石区菊水3条1-7 TEL 011(822)1733(代)
★遊園施設・娯楽機械★ 企画・設計・製作・販売・経営・賃貸・輸出・輸入
★各種イベント★ 企画・制作・実施

第三種郵便物認可